

ETC 車載器（アンテナ分離型）

MODEL:DIU-3300、DIU-3300(B)

取付要領書

本書は ETC 車載器を取り付ける場合の取り付け要領について記載してあります。取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。取り付けおよび載せ換えは、お買い上げの販売店でご確認のうえ、指定の取付店で行ってください。別冊の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

取り付け上の注意について

取り付けに際しては「本書」に記載されている“注意事項”を必ず反映させてください。もし、これらの“注意事項”を無視して取り付けの場合は、ETC 車載器を障害するばかりでなく、人身事故、車両事故につながるおそれがあります。

用語の定義 △警告：このマークのついた“注意事項”を守らないと事故につながったり、人が死亡したり重傷を負うなどのおそれがあります。

△注意：このマークのついた“注意事項”を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両や部品を損傷するなどのおそれがあります。

【MEMO】：補足説明について掲載します。

取り付け前にお読みください

⚠ 警告

取り付け作業の前に

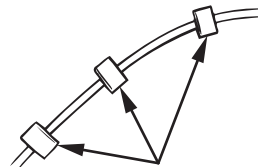
- ・本機は直流 12V または 24V (⊖アース) 車専用です。車両側電圧と ETC 車載器の仕様をご確認ください。
- ・ランプ、補機類のコードの破損や内装への傷付けを起こさないために、ランプ、補機類の作動チェックをして、シートカバーを取り付けて作業してください。

取り付けについて

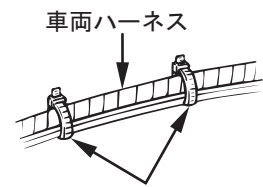
- ・ETC 車載器本体の取り付け場所は、ダッシュボード上のような直射日光にさらされ、著しく高温になる位置を避けてください。故障の原因になります。
- ・安全のため、運転のじゃまや居住性をそこなわない場所を選んでください。
- ・振動で動いたり、はずれたりしないようしっかりと固定してください。事故や故障の原因になります。
- ・両面テープで固定する場合は、貼り付け面の汚れ、油脂分、水分等をきれいに拭き取っておいてください。十分な接着力が得られず、振動で動いたり、はずれたりするおそれがあります。
- ・本製品の取り付けには、付属品を使用してください。

配線について

- ・結線は必ず「結線図」の指示通り行ってください。間違っていると、誤作動や故障の原因になります。
- ・座席レール等の可動部分や高熱部分に接触しないように配線してください。また、各ハーネスはブラブラしないようハーネス固定テープやバンドクランプ等を利用して固定してください。ハーネスが傷つき、故障や事故を引き起こすおそれがあります。



ハーネス固定テープを適当な大きさに切って貼り付けます。



車両ハーネス等にバンドクランプで固定します。

EZ9968

- ・ハーネスを穴に通す場合や、ハーネスが車両の金属部分に触れる場合は必ず保護してください。ハーネスが傷つき、故障や事故を引き起こすおそれがあります。
- ・コネクターをはずす場合は、ハーネスを引っ張らず、コネクターを持ってはずしてください。ハーネスが傷つき、故障や事故を引き起こすおそれがあります。

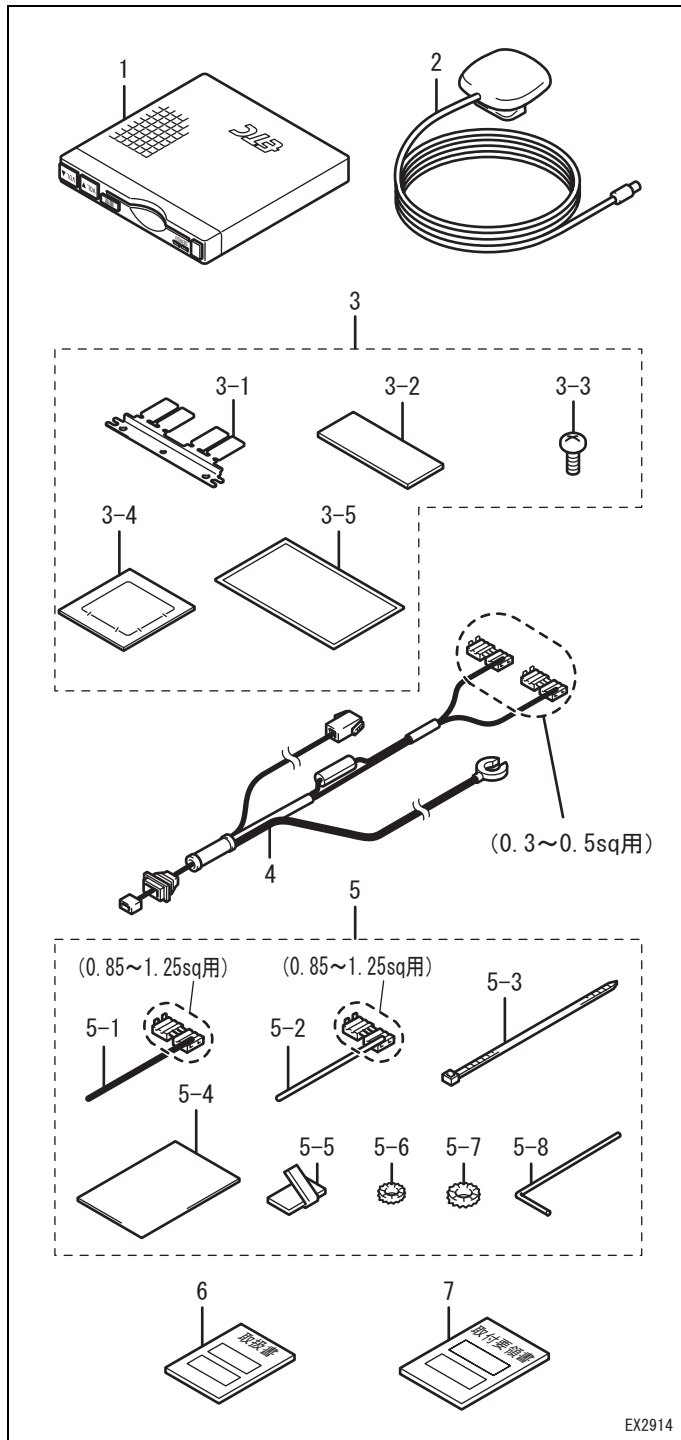
その他

- ・取りはずした車両部品は部品ごとに整理して復元するときに間違えないようにしてください。また、傷を付けたりしないよう取り扱いに注意してください。

品番

品番	仕様
104126-108*	12V 車用 (インターフェース付き)
104126-109*	24V 車用 (インターフェース付き)

構成部品 12V 車用



No.	品名	品番	個数
1	ETC 車載器	412600-083*	1
2	アンテナ	412696-004*	1
3	取付キット	412665-039*	1
3-1	取付ブラケット		2
3-2	両面テープ (ETC 車載器用) (30mm × 80mm)		2
3-3	スクリュー (M4 × L5)		4
3-4	プライマー		1
3-5	プライマー取扱説明書	1	
4	電源ハーネス	412688-039*	1
5	アクセサリキット	412678-209*	1
5-1	サブハーネス (赤)		1
5-2	サブハーネス (黄)		1
5-3	バンドクランプ		4
5-4	ハーネス固定テープ		1
5-5	コードクランプ		6
5-6	ツースドワッシャー (M6)		1
5-7	ツースドワッシャー (M8)		1
5-8	六角レンチ	1	
6	取扱書	412603-108*	1
7	取付要領書	-----	1

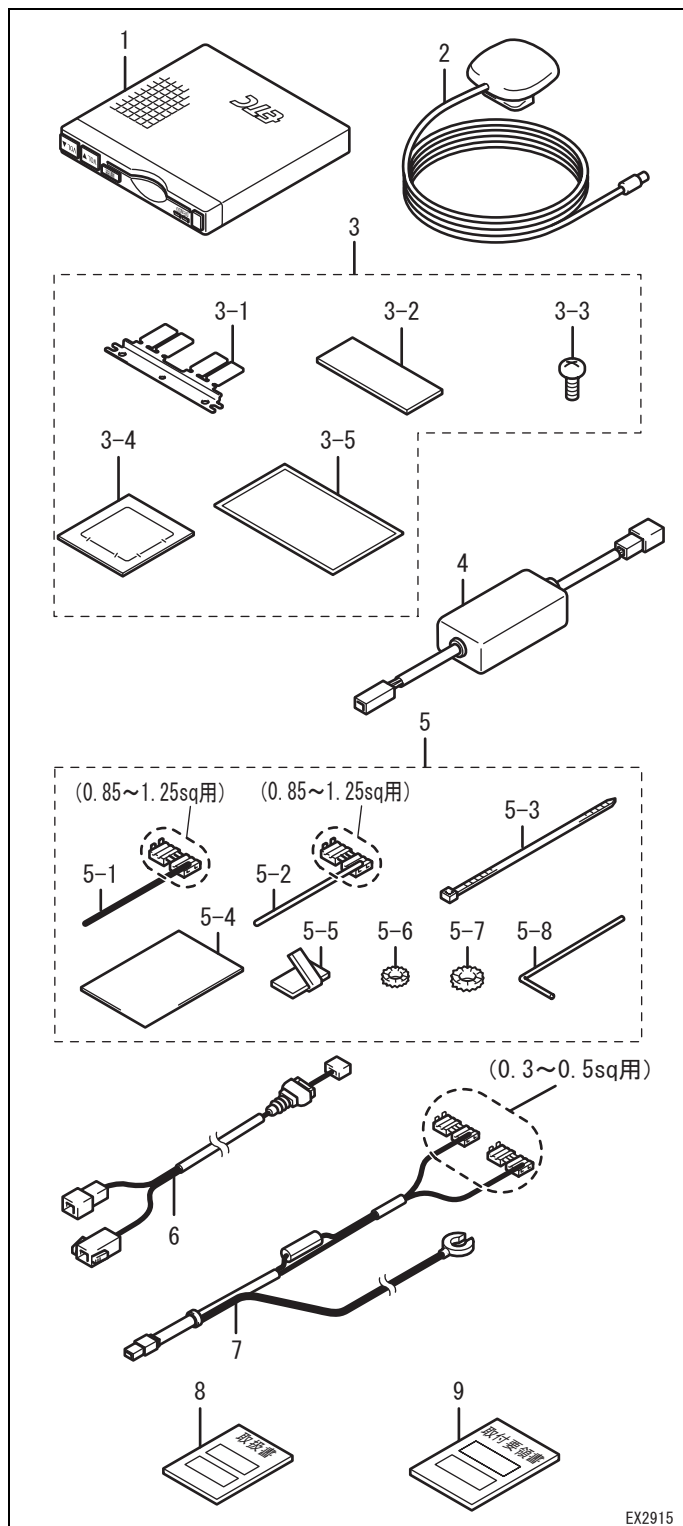
△ 注意

3-4. プライマーの使用方法については、プライマー取扱説明書を参照してください。

取り付けに必要な工具

・ 自動車用一般工具、ノギス、サーキットテスター

構成部品 24V 車用



No.	品名	品番	個数
1	ETC 車載器	412600-083*	1
2	アンテナ	412696-004*	1
3	取付キット	412665-039*	1
3-1	取付ブラケット		2
3-2	両面テープ(ETC 車載器用) (30mm × 80mm)		2
3-3	スクリュー (M4 × L5)		4
3-4	プライマー		1
3-5	プライマー取扱説明書		1
4	DC/DC コンバーター	412653-003*	1
5	アクセサリキット	412678-209*	1
5-1	サブハーネス (赤)		1
5-2	サブハーネス (黄)		1
5-3	バンドクランプ		4
5-4	ハーネス固定テープ		1
5-5	コードクランプ		6
5-6	ツースドワッシャー (M6)		1
5-7	ツースドワッシャー (M8)		1
5-8	六角レンチ	1	
6	電源ハーネス No.1	412680-039*	1
7	電源ハーネス No.2	412688-038*	1
8	取扱書	412603-108*	1
9	取付要領書	-----	1

△ 注意

3-4. プライマーの使用方法については、プライマー取扱説明書を参照してください。

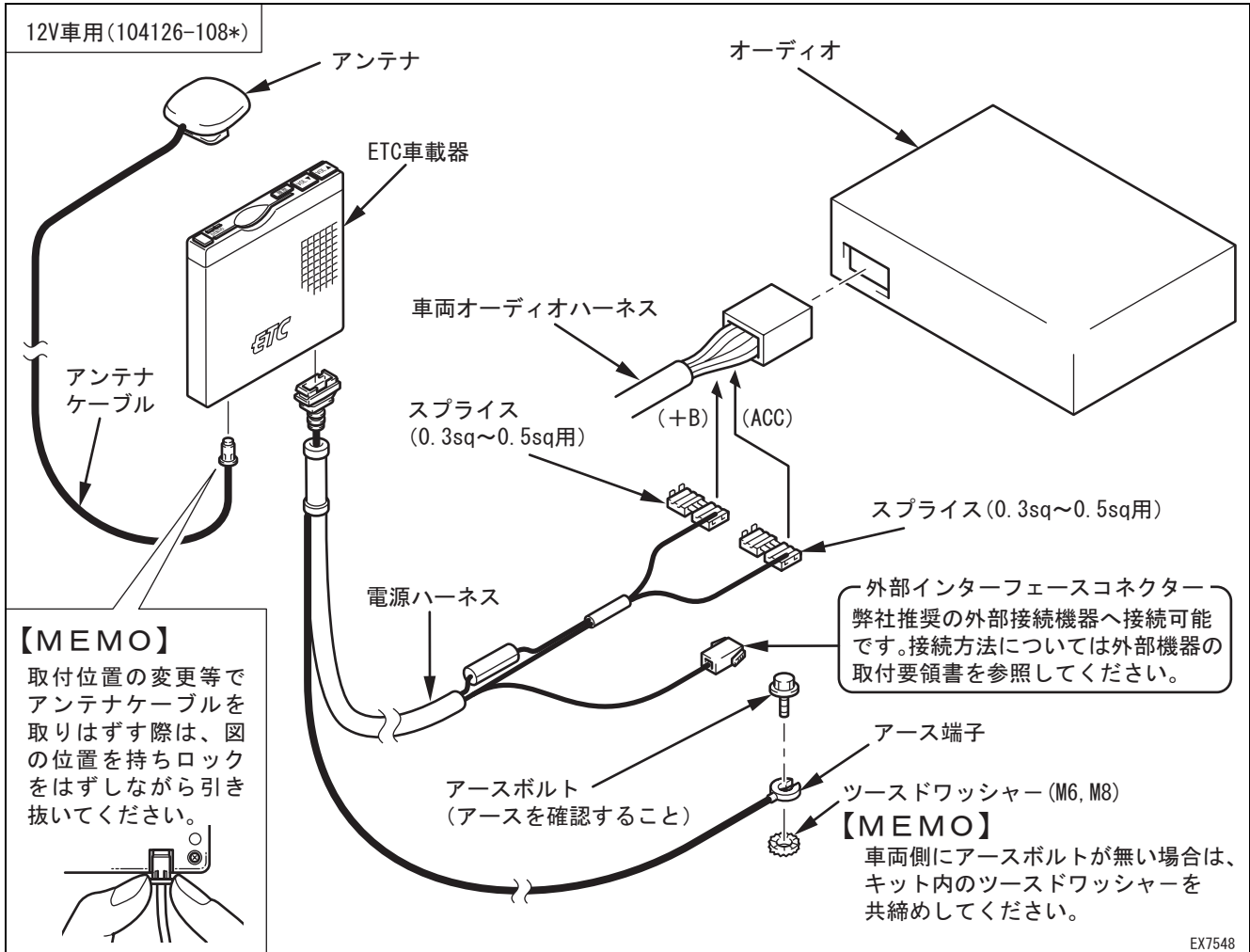
取り付けに必要な工具

・自動車用一般工具、ノギス、サーキットテスター

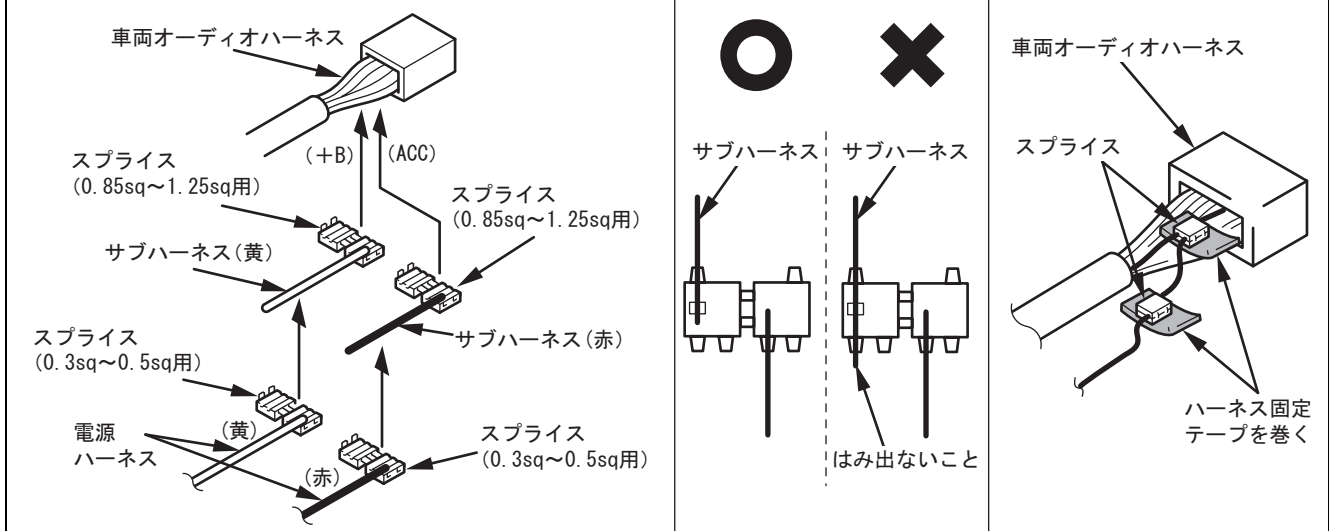
取り付け概要

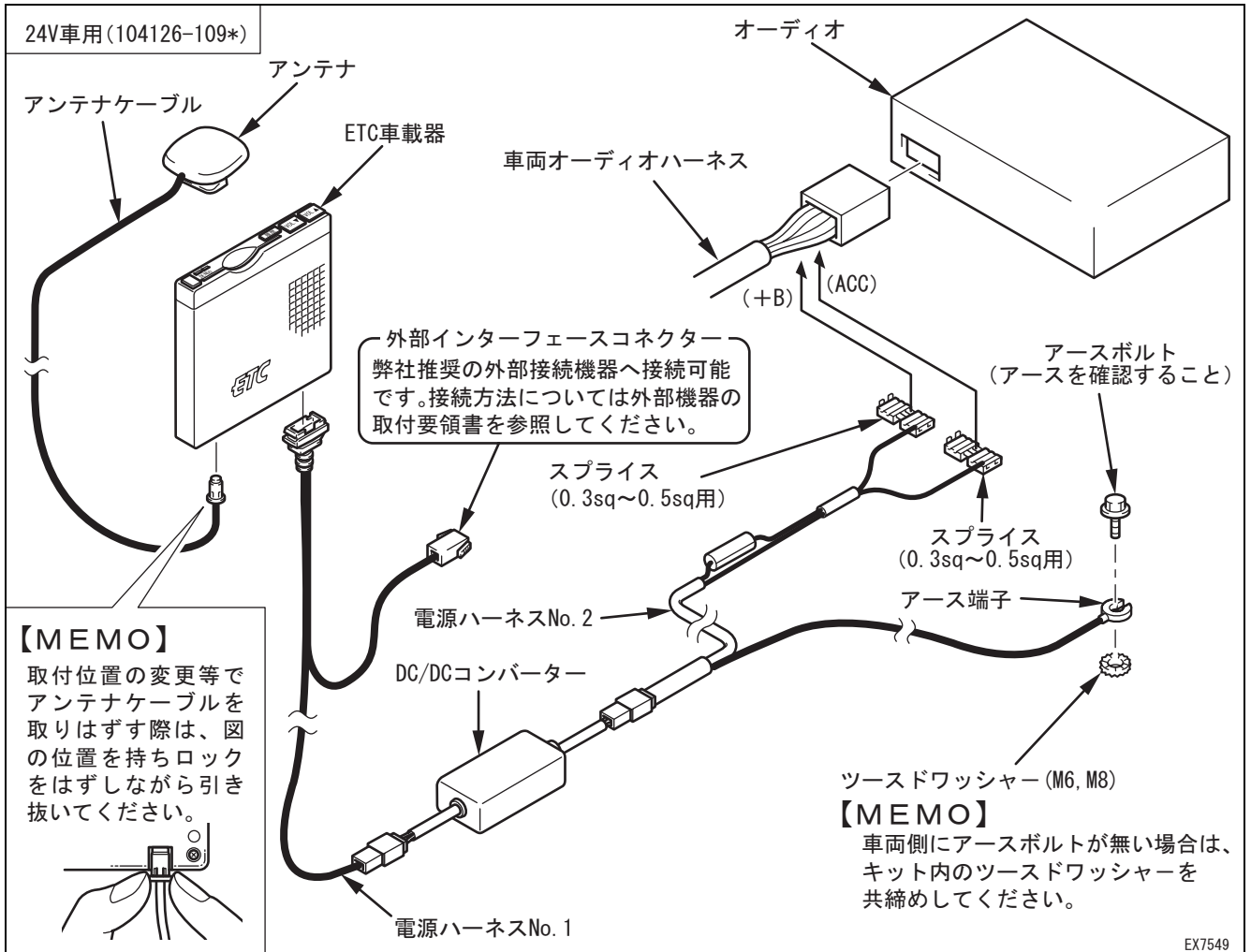
1. 作業前に、各 부품の取り付け位置、配線経路、作業手順を「結線図」および「取り付けレイアウト(例)」を参考にして決めてください。
2. 各 부품の取り付け方法は取り付け要領の頁をご覧ください。
3. 取り付け作業が終了したら必ず、作動を点検してください。

結線図



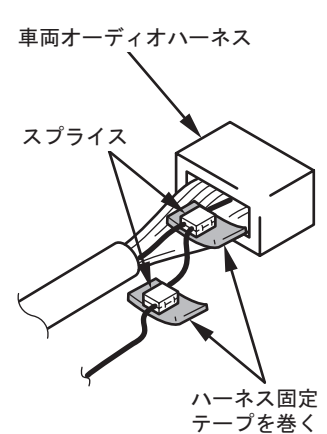
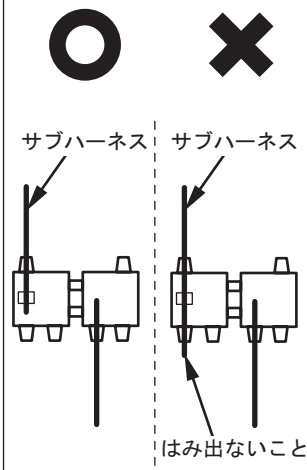
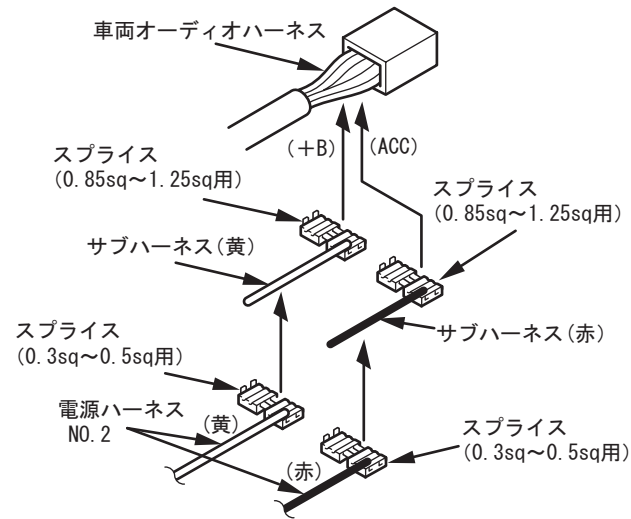
■車両オーディオハーネスの電線径が0.85sq~1.25sqの場合





EX7549

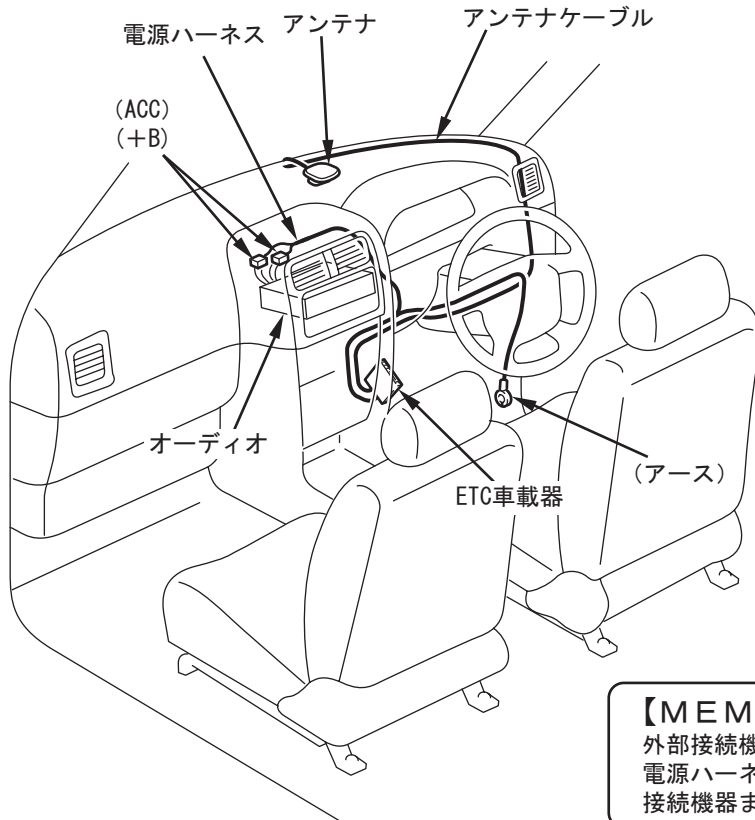
■車両オーディオハーネスの電線径が0.85sq~1.25sqの場合



取り付けレイアウト 12V 車用 (104126-108*)(例)

レイアウト例を参考にして取り付け位置、配線経路を決定してください。

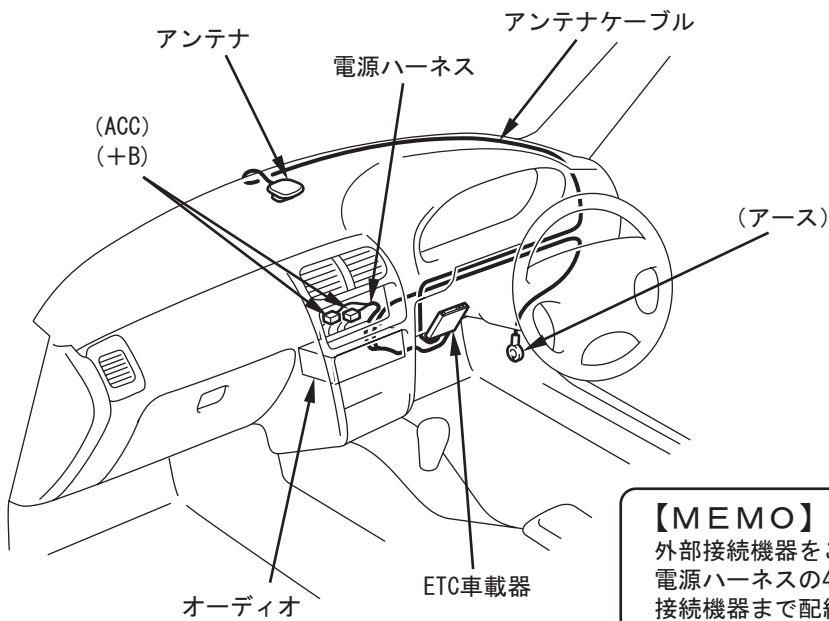
■RV系の場合



【MEMO】

外部接続機器をご使用される場合は、電源ハーネスの4Pコネクタを外部接続機器まで配線してください。

■乗用車系の場合



【MEMO】

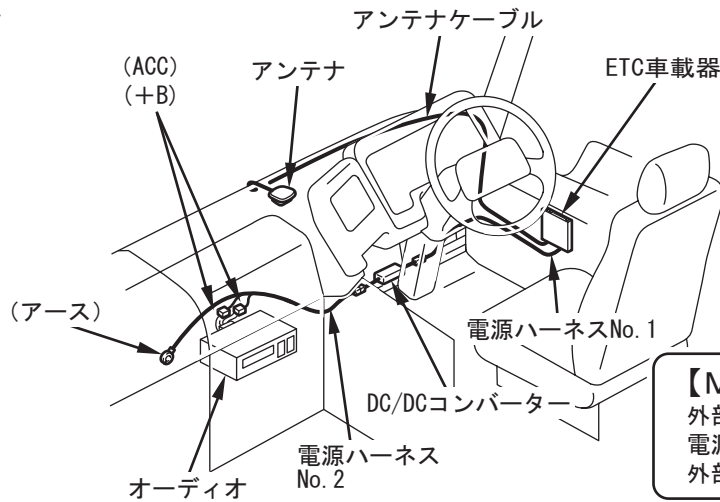
外部接続機器をご使用される場合は、電源ハーネスの4Pコネクタを外部接続機器まで配線してください。

EZ9897

取り付けレイアウト 24V 車用 (104126-109*) (例)

レイアウト例を参考にして取り付け位置、配線経路を決定してください。

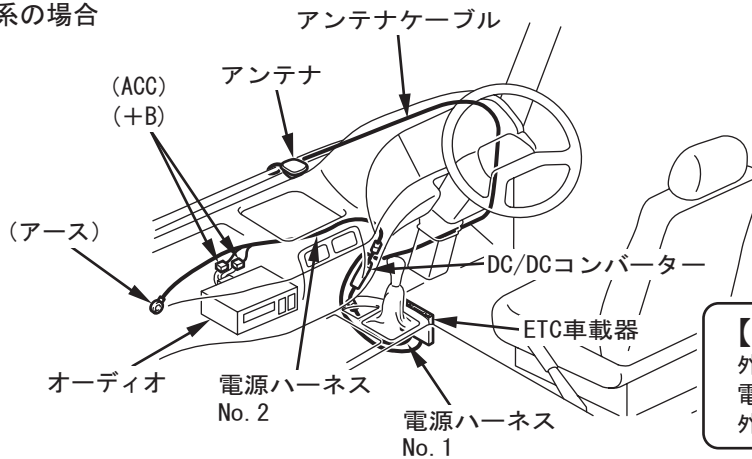
■バス系の場合



【MEMO】

外部接続機器をご使用される場合は、電源ハーネスNO. 2の4Pコネクタを外部接続機器まで配線してください。

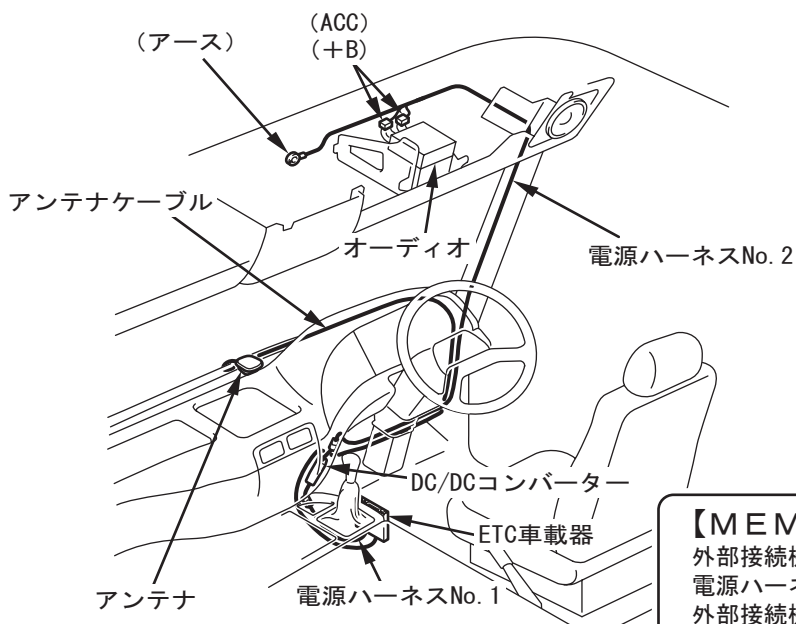
■トラック系の場合



【MEMO】

外部接続機器をご使用される場合は、電源ハーネスNO. 2の4Pコネクタを外部接続機器まで配線してください。

■トラック系（オーバーヘッドオーディオ）の場合

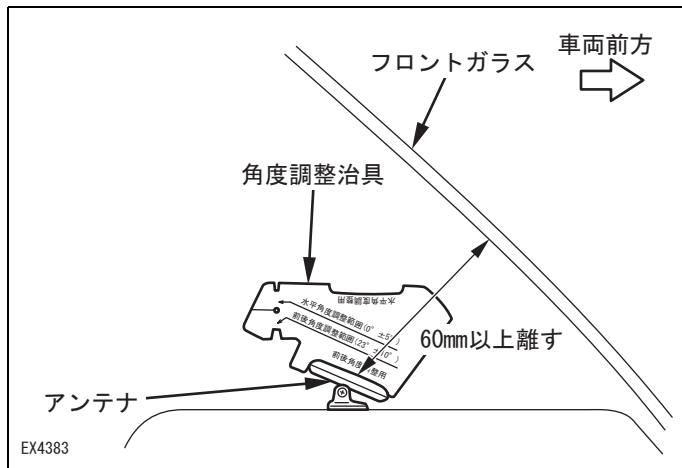
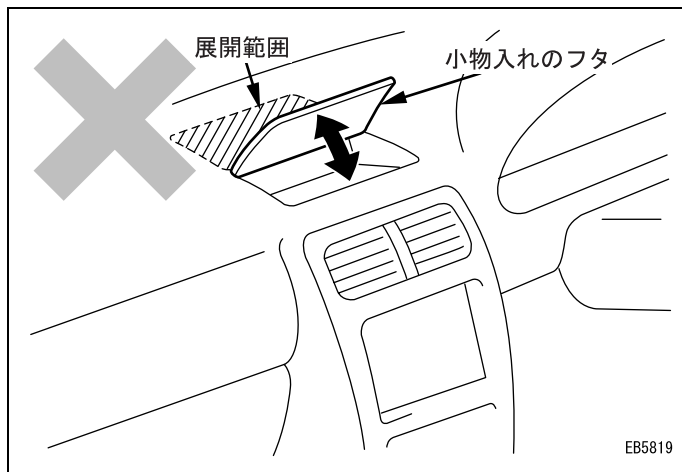
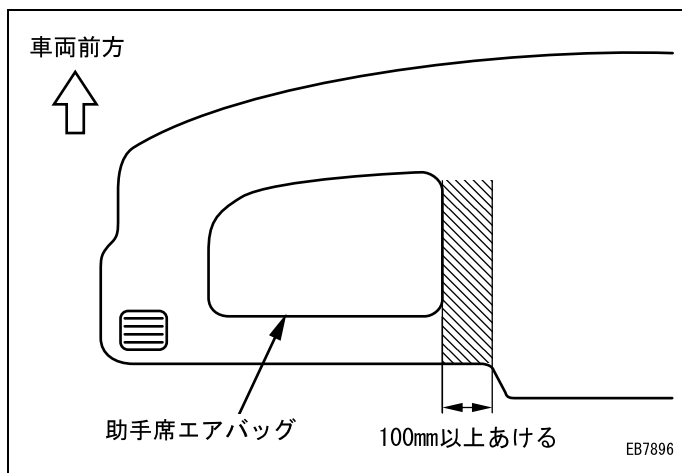
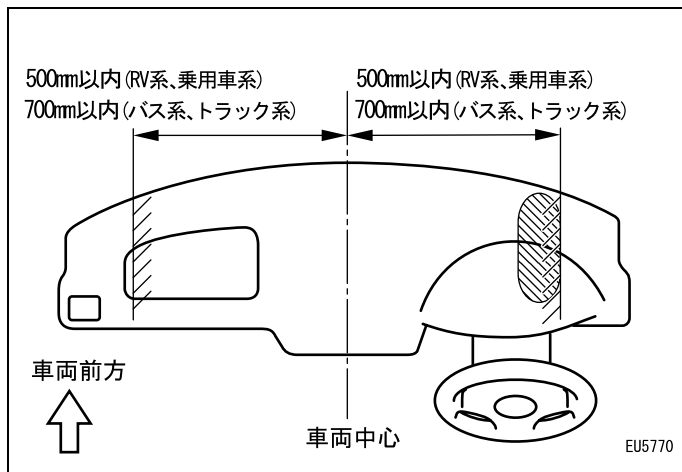


【MEMO】

外部接続機器をご使用される場合は、電源ハーネスNO. 2の4Pコネクタを外部接続機器まで配線してください。

EX1381

取り付け要領



1. アンテナの取り付け位置

- 以下の条件に留意してダッシュボード上部に取り付ける。

GPS アンテナがダッシュボード内に無い場合

- (1) 車両中心より 500mm 以内。(RV 系、乗用車系)
- (2) 車両中心より 700mm 以内。(バス系、トラック系)

GPS アンテナがダッシュボード内に有る場合

- (3) 車両中心より 500 (700) mm 以内で、出来るだけ右端に取り付ける。

【MEMO】

- フロントガラスへのアンテナの映り込みが出来るだけ少ない位置へ取り付けてください。
- アンテナケーブルの長さを考慮して ETC 車載器に届く位置に取り付けてください。

- (4) 助手席エアバッグ上部および展開範囲内を避ける。

- (5) 小物入れのフタ等の可動部および展開範囲内への取り付けは避ける。

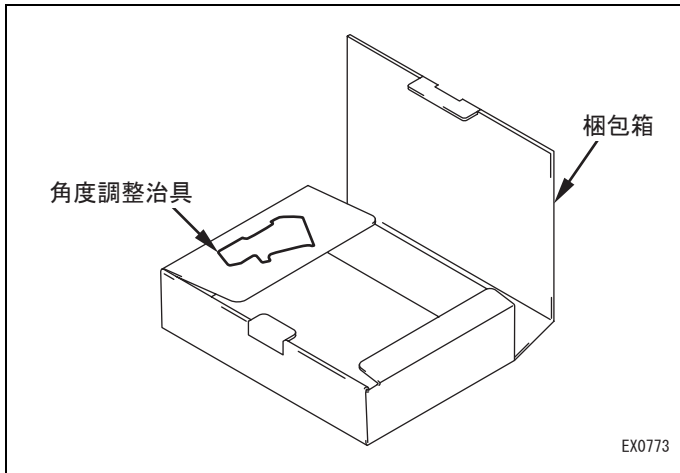
- (6) フロントガラスと 60mm 以上離す。

△注意

デフロスタの吹出口の風が直接かかる場所を避けて取り付けてください。アンテナが変形・破損するおそれがあります。

【MEMO】

角度調整治具の上端がフロントガラスと接触した状態のときに距離が 60mm となります。



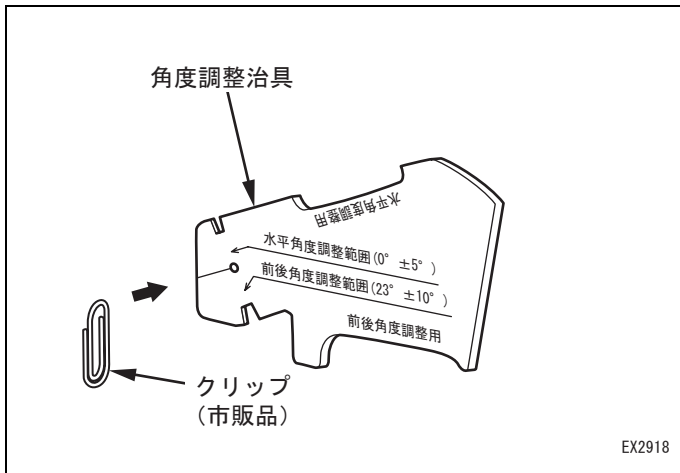
EX0773

2. 角度調整治具の作成

(1) 角度調整治具を梱包箱から切り離す。

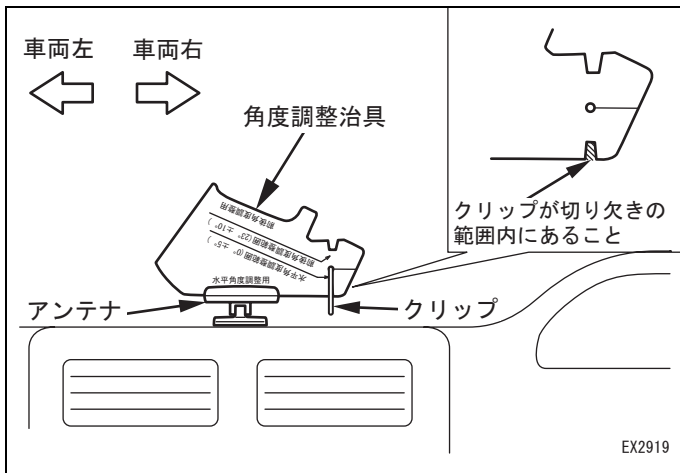
【MEMO】

切り離す際、角度調整治具が破れないようにしてください。



EX2918

(2) 角度調整治具に市販のクリップを取り付ける。



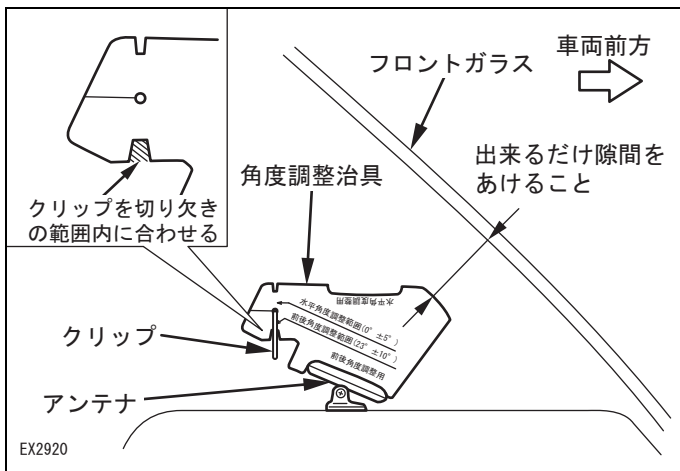
EX2919

3. アンテナの取り付け

(1) 取り付け位置にアンテナを置いて角度調整治具をあて、左右方向に $0^\circ \pm 5^\circ$ 範囲内にあることを確認する。

【MEMO】

クリップが切り欠きの範囲内にあることを確認してください。



EX2920

(2) アンテナ前後方向に角度調整治具をあて、前傾で $23^\circ \pm 10^\circ$ 以内になるようにアンテナの角度を調整する。

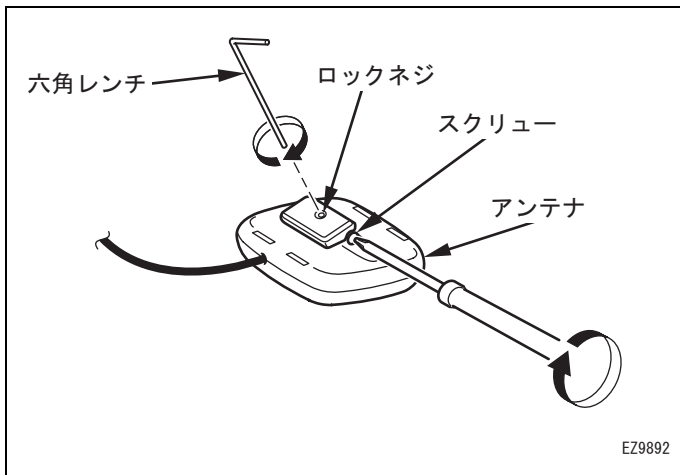
【MEMO】

クリップが切り欠きの範囲内になるように調整してください。

(3) アンテナに角度調整治具をあて、フロントガラスとの距離が 60mm 以上確保されていることを確認する。

【MEMO】

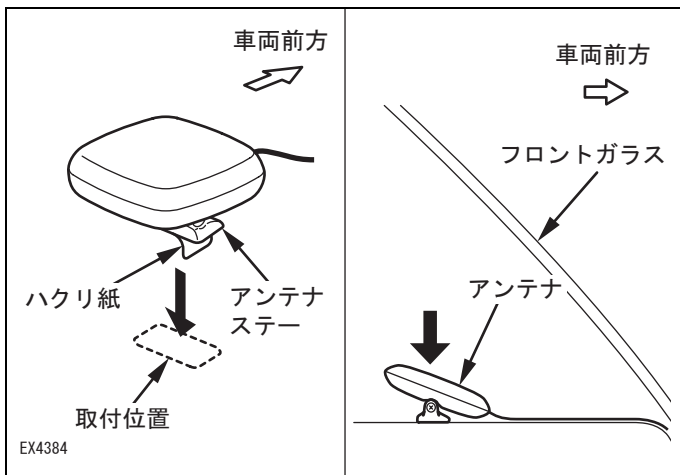
アンテナの取り付け位置は出来るだけフロントガラスから離れた位置を選択してください。



- (4) アンテナのスクリューを締め付け、アンテナの角度を固定する。
- (5) アンテナステー裏のロックネジをキット内の六角レンチで締め付ける。

△注意

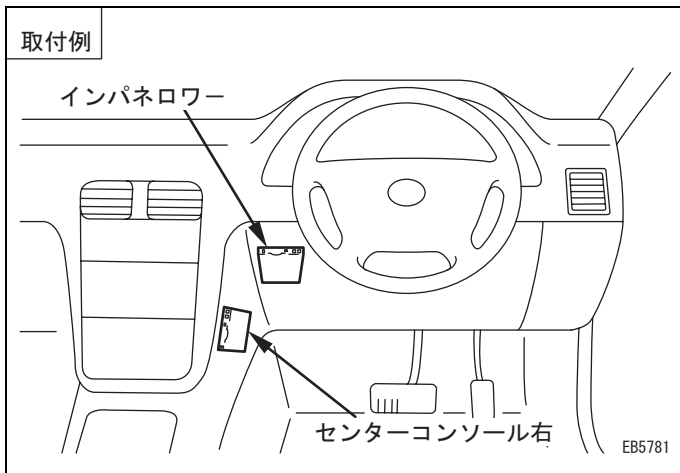
ロックネジがアンテナステーに当たった位置から 1/2 回転締め込んでください。締め込みすぎるとアンテナステーが破損するおそれがあります。



- (6) アンテナステー裏面のハクリ紙をはがす。
- (7) アンテナを取り付け位置に貼り付ける。

【MEMO】

- ・貼り付ける前にアンテナのスクリュー、ロックネジの締め付けを再度確認してください。
- ・貼り付け後、アンテナに角度調整器具をあて、フロントガラスとの距離が60mm以上確保されていることを再度確認してください。
- ・貼り付ける際、貼付位置表面の汚れ、水分、油分を十分ふきとってください。
- ・気温の低いときは両面テープの粘着力が落ちますので、ドライヤー等で暖めながら貼り付け作業をしてください。



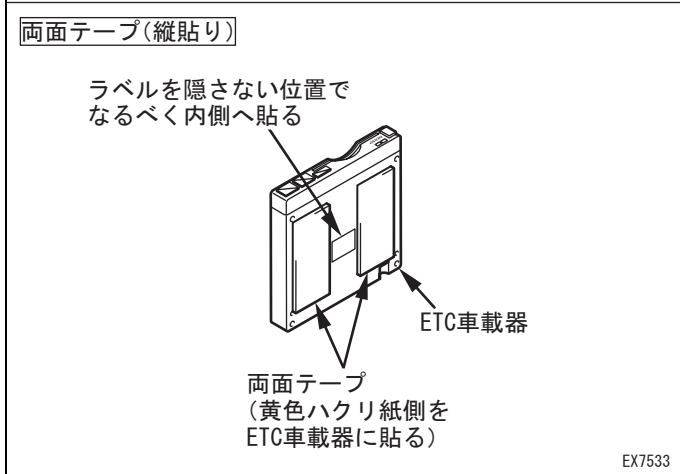
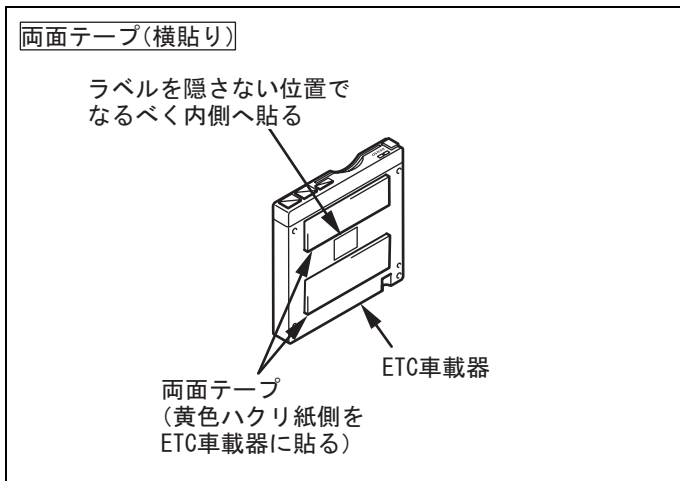
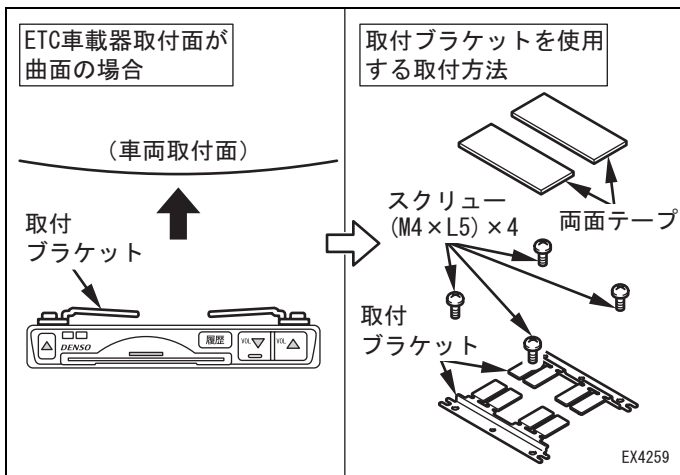
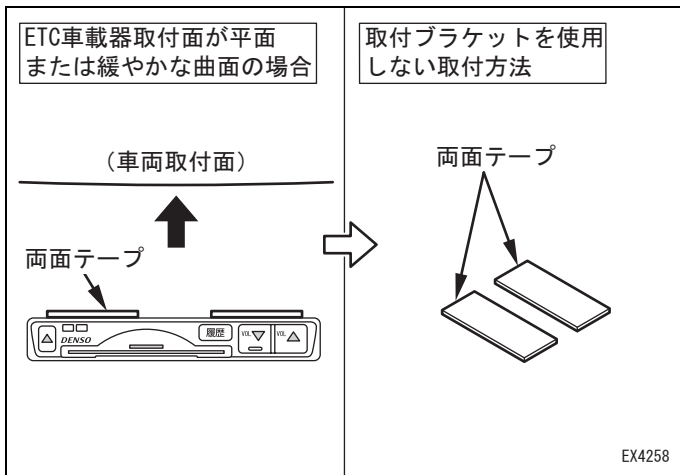
4 . ETC 車載器の取り付け位置

- ・以下の条件に留意してインパネ付近に取り付ける。

【MEMO】

お客様の利用状況を確認した上で取り付け位置を決定してください。

- (1) 運転・操作に支障の無いこと。
- (2) 運転者から操作が容易であること。
- (3) 水、塵などの進入の無いこと。
- (4) シートをスライドさせて干渉しないこと。
- (5) シフトレバー、パーキングブレーキレバーの可動範囲を避けること。
- (6) 灰皿、カップホルダーの直下など異物が浸入するおそれのある場所を避けること。
- (7) エアコン内気センサー孔、オーディオスピーカーなどを塞がないこと。
- (8) アンテナケーブルの長さを考慮してアンテナに届く位置であること。
- (9) ETC カードの抜き差しに支障の無い位置であること。
- (10) ETC 車載器のスピーカーを塞ぐような位置でないこと。
- (11) ダッシュボード上のような直射日光にさらされ、著しく高温になる位置でないこと。



5 . ETC 車載器の取り付け

- ・ 車両側の ETC 車載器取付面に応じて取付方法を選択してください。

△ 注意

ETC 車載器取付面の材質が塩ビ(裏面に PVC と表示されているもの)の場合は、プライマーを塗布すると接着力が落ちますので、塗布しないでください。

【MEMO】

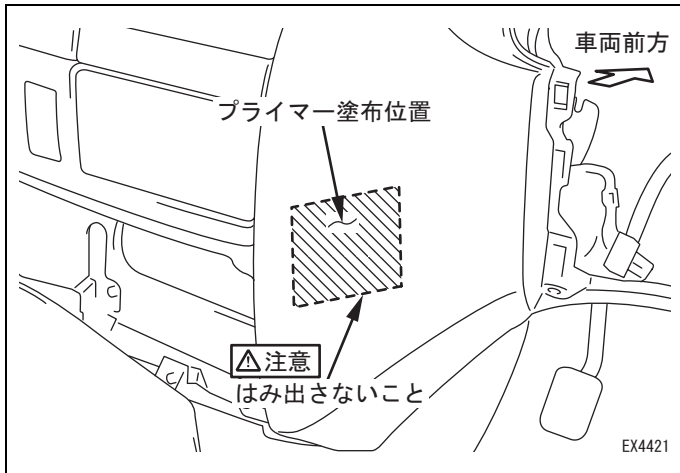
- ・ ETC 車載器取付面が平面または緩やかな曲面の場合は取付ブラケットを使用しません。
- ・ ETC 車載器取付面が曲面の場合は取付ブラケットを使用します。

取付ブラケットを使用しない取付方法

- (1) ETC 車載器の背面に両面テープを貼り付ける。

【MEMO】

- ・ ETC 車載器取付面の曲面に応じて両面テープの貼り付け方向を選択してください。
- ・ ETC 車載器のスピーカー側には両面テープを貼らないでください。
- ・ 黄色ハクリ紙側の粘着面が ETC 車載器取付用になっています。白地に赤色文字ハクリ紙側を車両へ貼り付けてください。
- ・ 取り付け位置のゴミ、ホコリ、油汚れなどを取り除いてから取り付けてください。
- ・ 気温の低いときは両面テープの粘着力が落ちますので、必ずドライヤー等で暖めながら貼付作業をしてください。



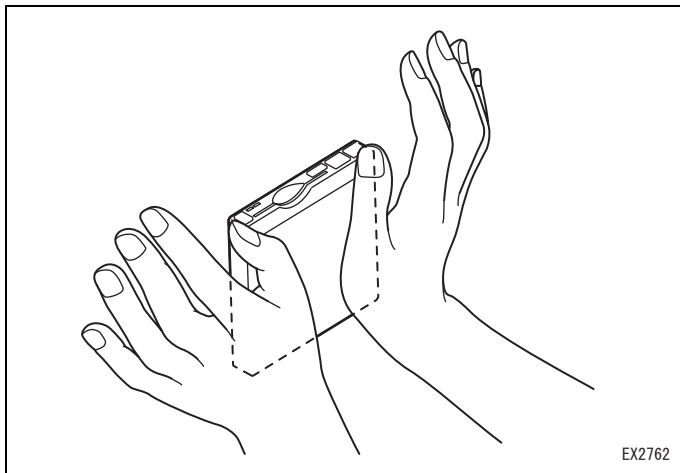
(2) キット内のプライマーを ETC 車載器取付位置に塗布する。

△注意

プライマーを塗布する際、ETC 車載器取付位置からはみ出さないようにしてください。プライマー塗布面が変色することがあります。

【MEMO】

- ・ ETC 車載器取付面が塩ビの場合はプライマーは使用しないで取付を行ってください。
- ・ プライマーを塗布する際、同じ場所に何度も重ね塗りしないようにしてください。
- ・ プライマーを塗布した後、最低でも 1 分以上乾燥させ、十分に乾かしてから ETC 車載器を取り付けてください。



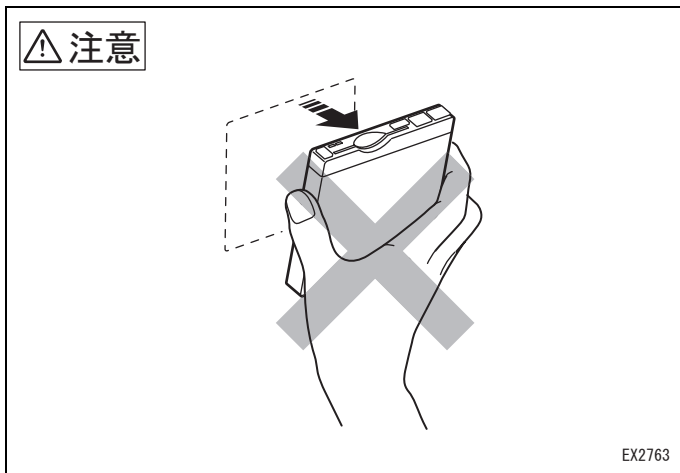
(3) 粘着面のハクリ紙をはがして取付位置に ETC 車載器を貼り付け、十分に接着するように 1 分間程度押さえつける。

△注意

ETC 車載器の中央部は強く押さえないでください。破損のおそれがあります。

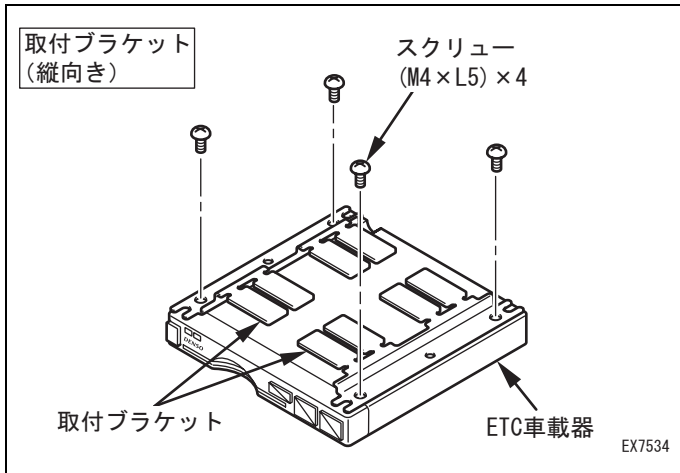
【MEMO】

気温の低い時は両面テープの粘着力およびプライマーの効果が低下しますので、必ずドライヤー等でプライマー塗布面と両面テープを暖めて、貼り付け作業を行ってください。



△注意

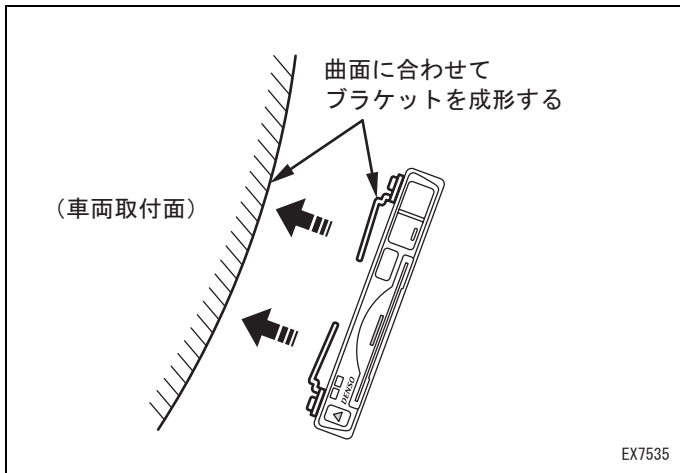
貼り直しは接着力が落ちるので絶対に行わないでください。ETC 車載器が落下するおそれがあります。



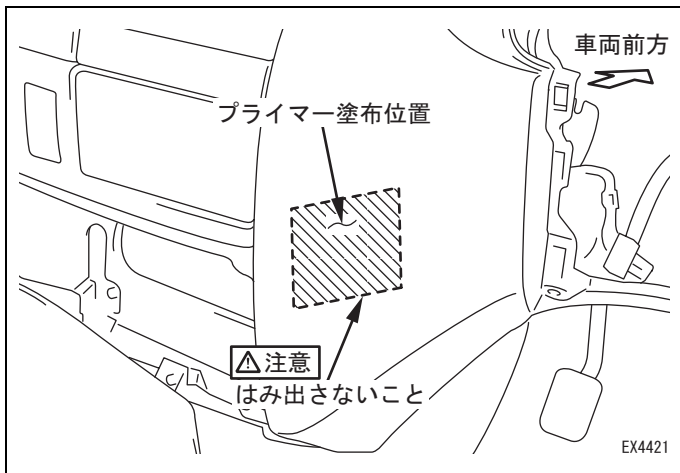
- 取付ブラケットを使用する取付方法
〔取付ブラケット縦向きの場合〕
- (1) ETC車載器に取付ブラケットをスクリュー (M4 x L5) x 4 で組み付ける。

【MEMO】

- ・ ETC 車載器取付面の曲面に応じて取付ブラケットの取り付け方向を選択してください。
- ・ 取り付け位置のゴミ、ホコリ、油汚れなどを取り除いてから取り付けてください。



- (2) 取付ブラケットを取付位置の曲面に合わせて成形する。



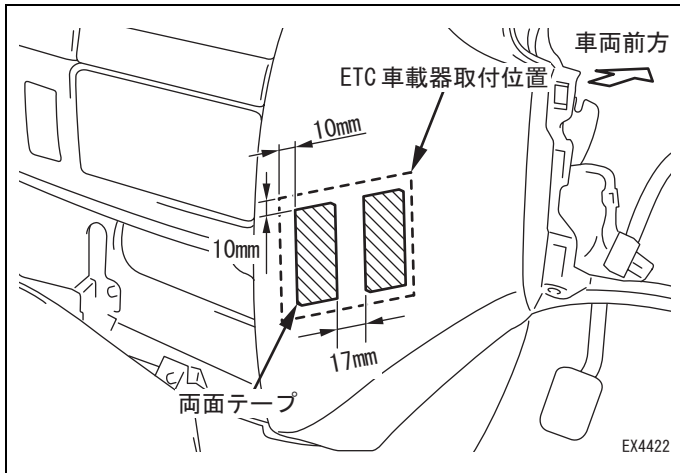
- (3) キット内のプライマーを ETC 車載器取付位置に塗布する。

△ 注意

プライマーを塗布する際、ETC 車載器取付位置からはみ出さないようにしてください。プライマー塗布面が変色することがあります。

【MEMO】

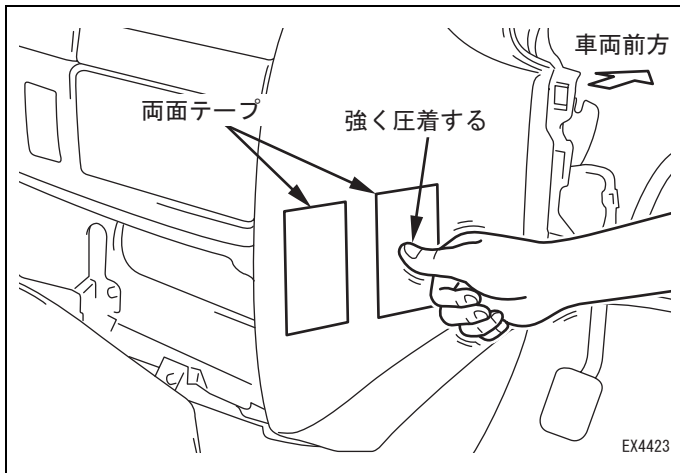
- ・ ETC 車載器取付面が塩ビの場合はプライマーは使用しないで取付を行ってください。
- ・ プライマーを塗布する際、同じ場所に何度も重ね塗りしないようにしてください。
- ・ プライマーを塗布した後、最低でも 1 分以上乾燥させ、十分に乾かしてから両面テープを貼り付けてください。



(4) ETC 車載器取付位置から左図に従って両面テープ貼り付け位置を決め、両面テープを貼り付ける。

【MEMO】

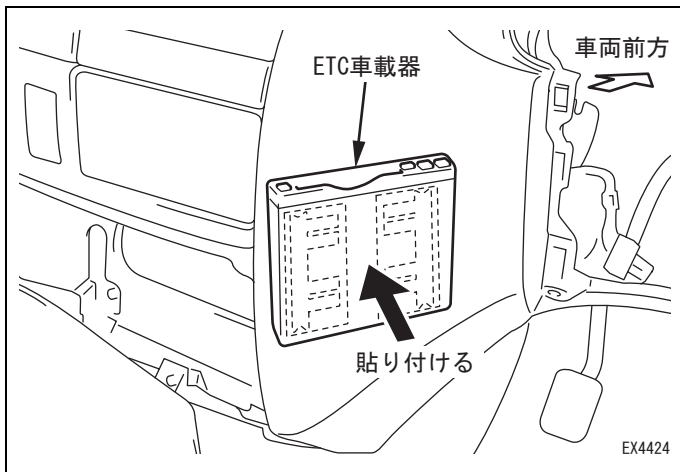
- ・車両取付面により材質が異なる為、より強力な白地に赤文字ハクリ紙側を車両へ貼り付け、黄色ハクリ紙側の粘着面を ETC 車載器側に貼り付けてください。
- ・気温の低い時は両面テープの粘着力およびプライマーの効果が低下しますので、必ずドライヤー等でプライマー塗布面と両面テープを暖めて、貼り付け作業を行ってください。



(5) 黄色ハクリ紙の上から両面テープを車両側に強く圧着する。

【MEMO】

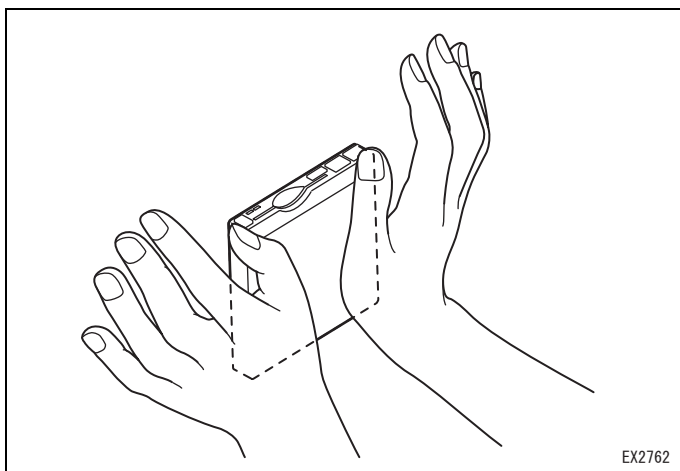
両面テープを強く圧着した後さらに粘着力を強める為、1～2分の間放置してください。



(6) 両面テープの黄色ハクリ紙をはがし、ETC 車載器を両面テープに貼り付ける。

【MEMO】

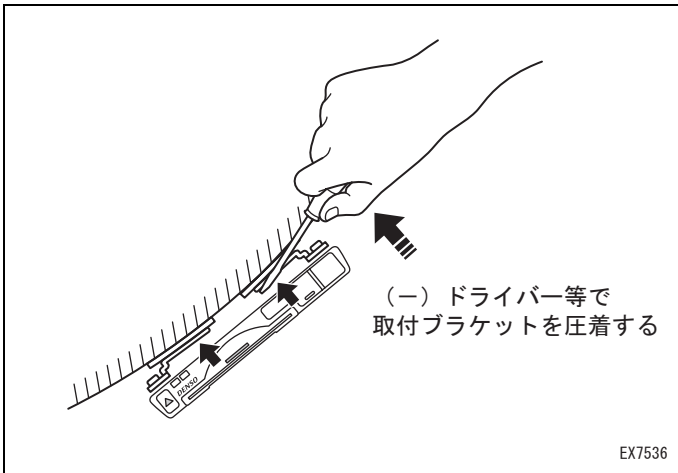
取付ブラケットの接着面が、車両側に取り付けた両面テープからはみ出さないようにしてください。



(7) ETC 車載器が、十分に接着するように1分間程度押さえつける。

【MEMO】

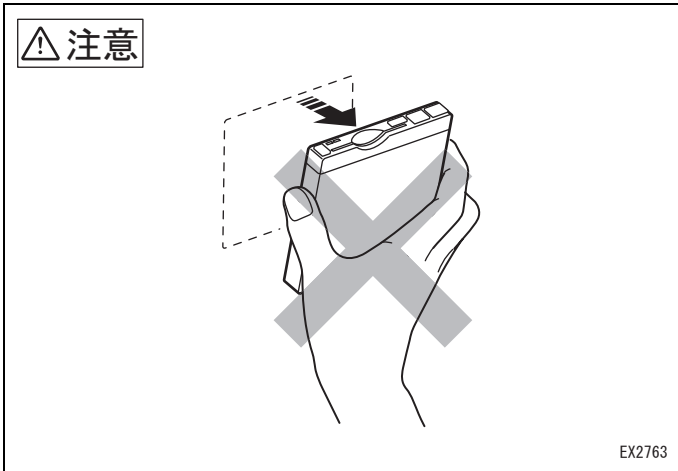
ETC 車載器の中央部は強く押さえつけないでください。破損のおそれがあります。



- (8) ETC車載器と取付ブラケットの間から
(-)ドライバー等を差し込んで取付ブラ
ケットの接着面をさらに圧着する。

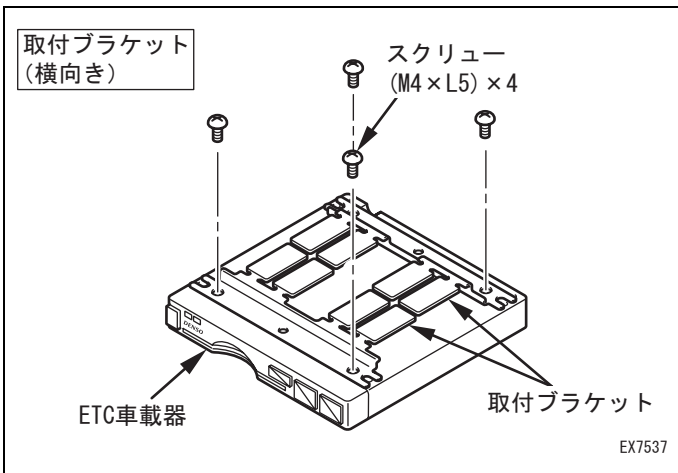
【MEMO】

ETC車載器を破損したり、車両側に傷を付けな
いように注意して作業を行ってください。



△ 注意

貼り直しは接着力が落ちるので絶対に行わな
いください。ETC 車載器が落下するおそれ
があります。

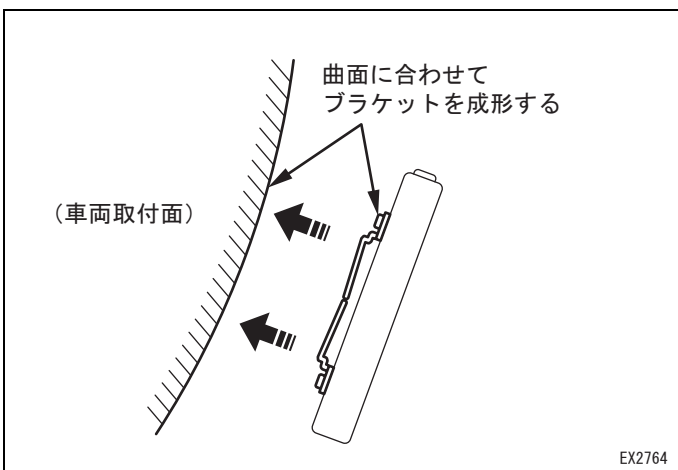


取付ブラケットを使用する取付方法
〔取付ブラケット横向きの場合〕

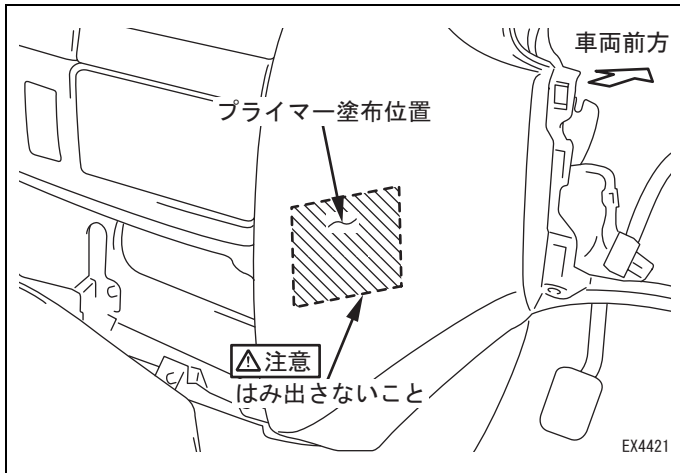
- (1) ETC車載器に取付ブラケットをスクリュー
(M4 × L5) × 4 で組み付ける。

【MEMO】

- ・ ETC 車載器取付面の曲面に応じて取付ブラ
ケットの取り付け方向を選択してください。
- ・ 取り付け位置のゴミ、ホコリ、油汚れなどを
取り除いてから取り付けてください。



- (2) 取付ブラケットを取付位置の曲面に合わせ
て成形する。



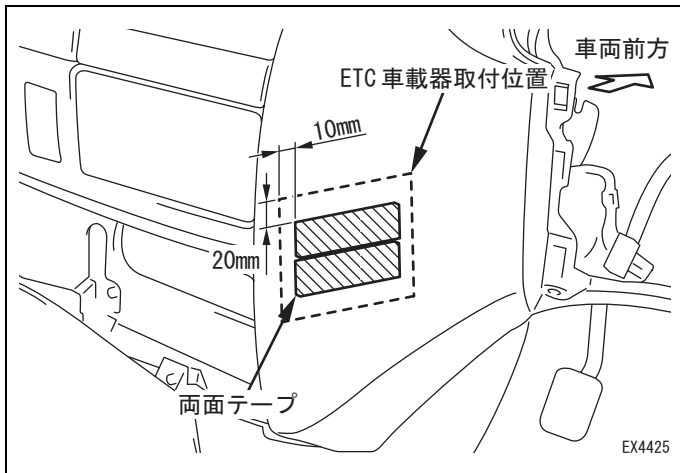
(3) キット内のプライマーを ETC 車載器取付位置に塗布する。

△注意

プライマーを塗布する際、ETC 車載器取付位置からはみ出さないようにしてください。プライマー塗布面が変色することがあります。

【MEMO】

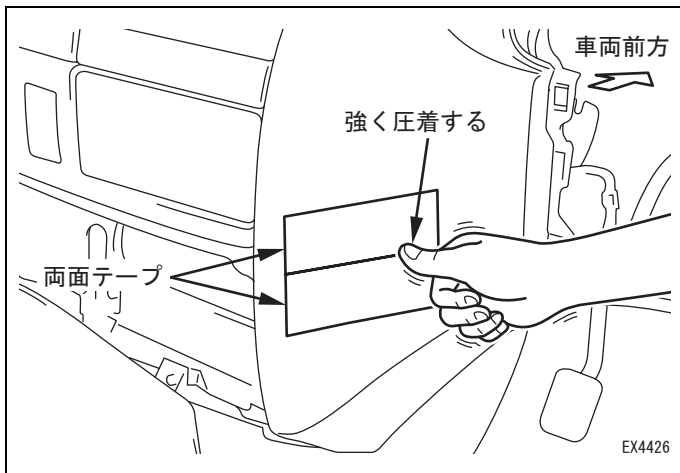
- ・ ETC 車載器取付面が塩ビの場合はプライマーは使用しないで取付を行ってください。
- ・ プライマーを塗布する際、同じ場所に何度も重ね塗りしないようにしてください。
- ・ プライマーを塗布した後、最低でも 1 分以上乾燥させ、十分に乾かしてから貼り付けてください。



(4) ETC 車載器取付位置から左図に従って両面テープ貼り付け位置を決め、両面テープを貼り付ける。

【MEMO】

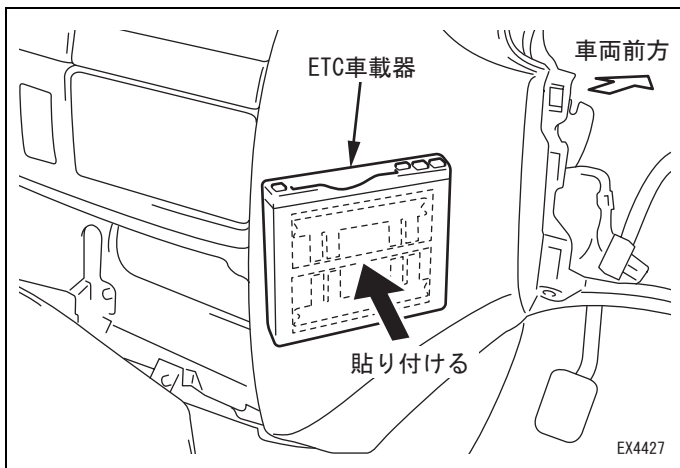
- ・ 車両取付面により材質が異なる為、より強力な白地に赤文字ハクリ紙側を車両へ貼り付け、黄色ハクリ紙側の粘着面を ETC 車載器側に貼り付けてください。
- ・ 気温の低い時は両面テープの粘着力およびプライマーの効果が低下しますので、必ずドライヤー等でプライマー塗布面と両面テープを暖めて、貼り付け作業を行ってください



(5) 黄色ハクリ紙の上から両面テープを車両側に強く圧着する。

【MEMO】

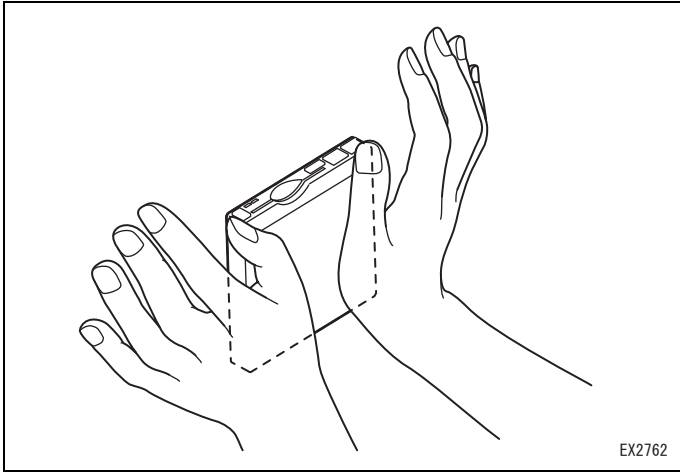
両面テープを強く圧着した後さらに粘着力を強める為、1 ~ 2 分の間放置してください。



(6) 両面テープの黄色ハクリ紙をはがし、ETC 車載器を両面テープに貼り付ける。

【MEMO】

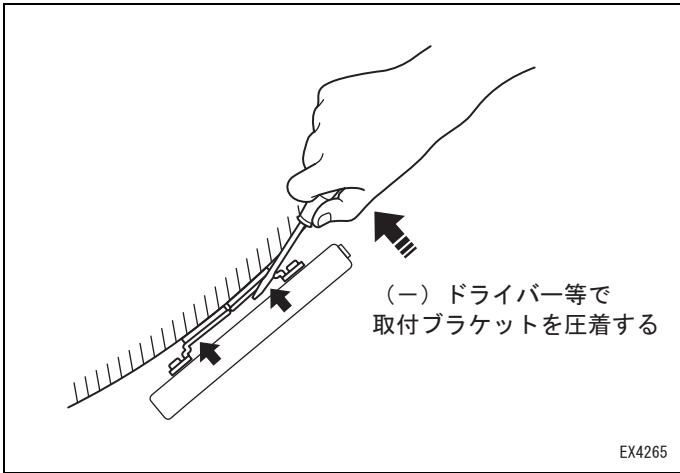
取付ブラケットの接着面が、車両側に取り付けた両面テープからはみ出さないようにしてください。



(7) ETC 車載器が、十分に接着するように1分間程度押さえつける。

【MEMO】

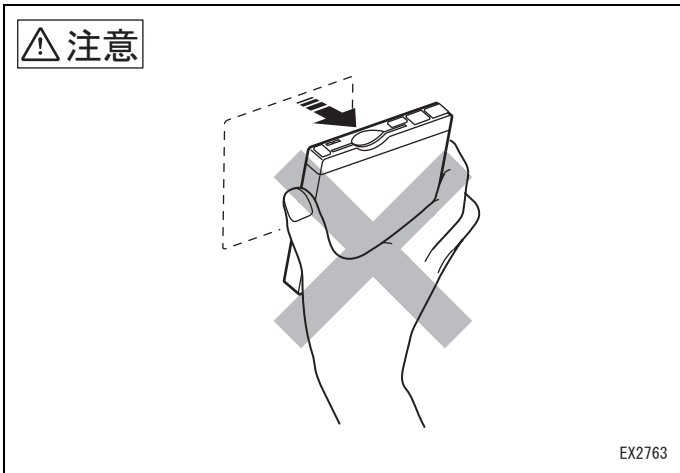
ETC 車載器の中央部は強く押さえつけないでください。破損のおそれがあります。



(8) ETC車載器と取付ブラケットの間から (-)ドライバー等を差し込んで取付ブラケットの接着面をさらに圧着する。

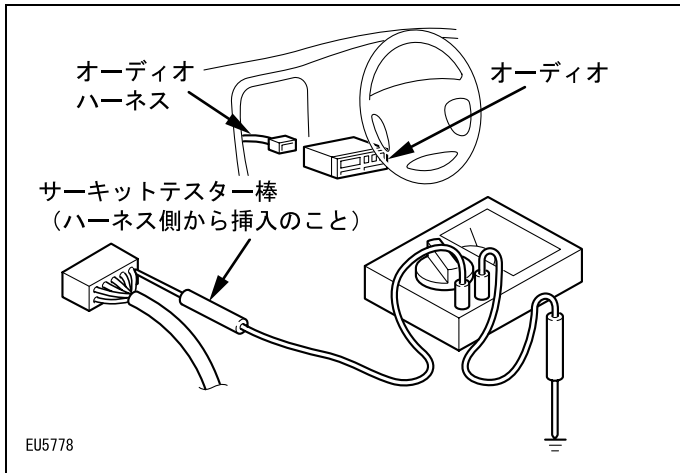
【MEMO】

ETC車載器を破損したり、車両側に傷を付けないように注意して作業を行ってください。

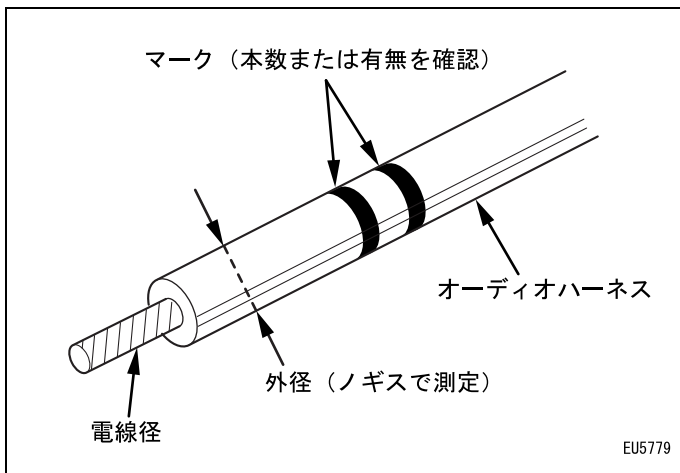


⚠ 注意

貼り直しは接着力が落ちるので絶対に行わないでください。ETC 車載器が落下するおそれがあります。



オーディオハーネス	キースイッチ	電圧
常時電源コード (+B)	OFF	バッテリー電圧
アクセサリ電源コード (ACC)	OFF ACC	0V バッテリー電圧



線種	
AV	自動車用低圧電線
AVS	自動車用薄肉型低圧電線
AVSS	自動車用極薄肉型低圧電線
CAVUS	

線径	線径			
電線径→	0.3sq	0.5sq	0.85sq	1.25sq
AV	———	2.2mm	2.4mm	2.7mm
マーク	無	無	無	無
AVS	1.8mm	2.0mm	2.2mm	2.5mm
マーク	無	茶または青1本	茶または青2本	茶または青1本
AVSS	1.4mm	1.6mm	1.8mm	2.1mm
マーク	銀2本	銀1本	銀2本	銀1本
CAVUS	1.1mm	1.3mm	1.5mm	1.8mm
マーク	茶2本	茶1本	茶2本	茶1本

6. 電源の取り出し

【MEMO】

配線前に接続する電源 (+B、ACC) ハーネスの位置を確認してください。

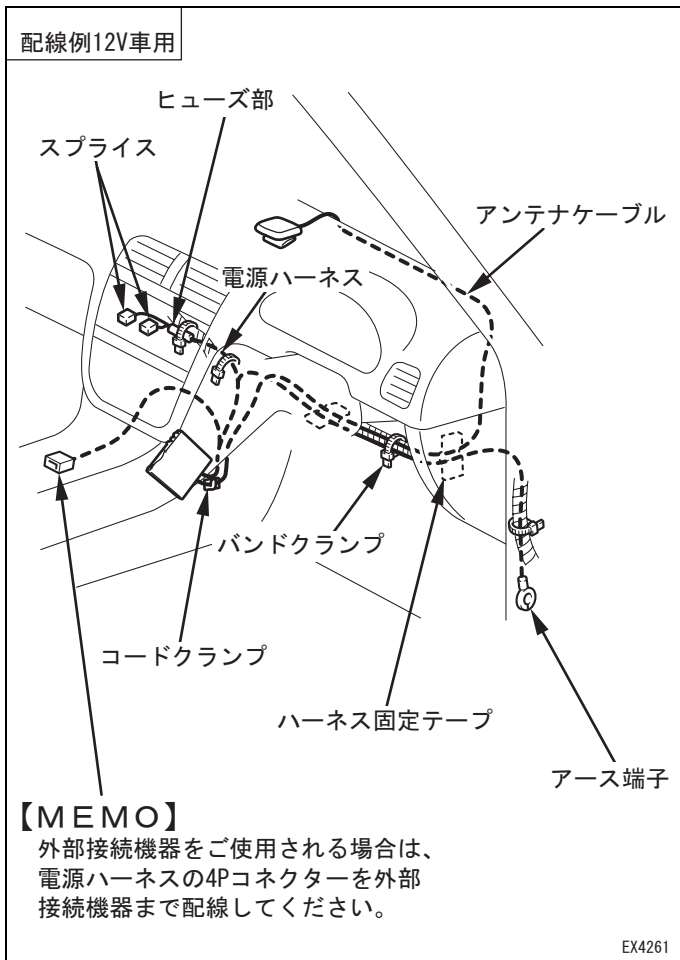
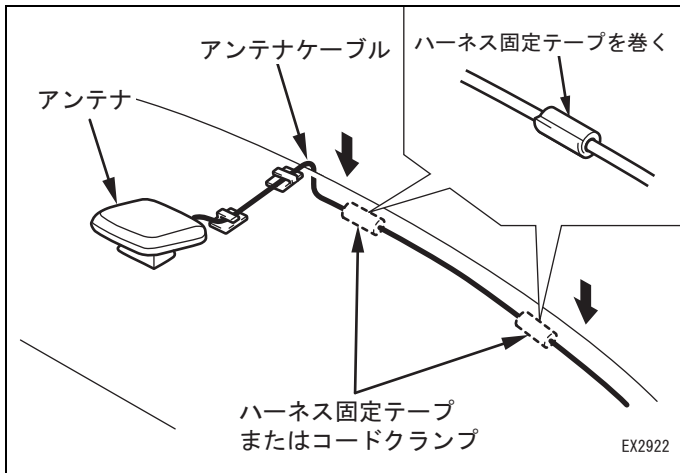
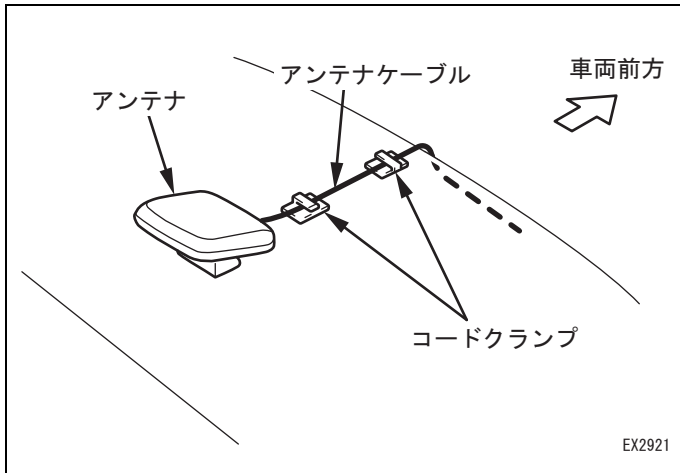
- (1) 車両側オーディオハーネスの各ハーネスとアース間の電圧をキースイッチの状態を変化させて測定し、このときの電圧変化から該当するハーネスを探し出す。

- (2) 使用するスプライスを選択するためにオーディオハーネスの外径およびマークと線種、線径表からオーディオハーネスの電線径を割り出す。

【MEMO】

電線径が 0.85sq ~ 1.25sq の場合はオーディオハーネスにサブハーネスを接続してください。

EB5899



7. 配線作業

- (1) アンテナケーブルを前方へ配線し、コードクランプで固定する。

△注意

デフロスタの吹出口を極力さけて配線してください。アンテナケーブルの変形およびコードクランプの剥れの原因になるおそれがあります。

【MEMO】

アンテナからフロントガラスまでの距離が短い場合は、コードクランプは使用しません。

- (2) アンテナケーブルをフロントガラスとダッシュボードの隙間に入れ、フロントピラー部まで配線する。

【MEMO】

- ・配線は左右どちらか各々の車両に適した向きへ取り回してください。
- ・隙間が大きい場合は左図のようにアンテナケーブルにハーネス固定テープ(20mm x 80mm程度に切ったもの)を巻いてください。
- ・隙間の無い場合はコードクランプを使用してアンテナケーブルを固定してください。

12V 車用の場合

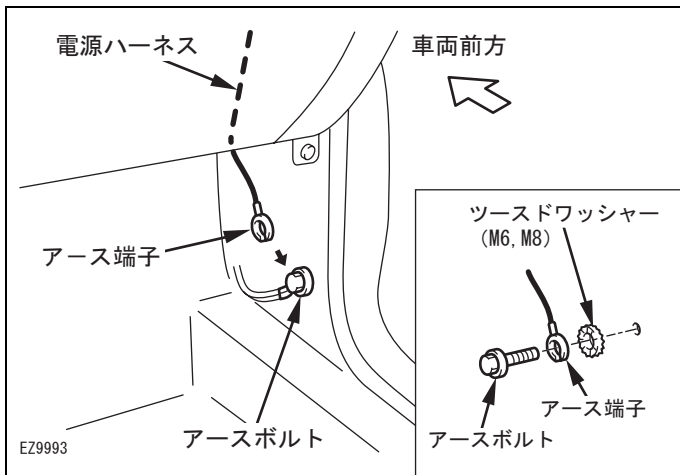
- (1) アンテナケーブルを ETC 車載器取り付け位置まで配線し、バンドクランプ、ハーネス固定テープを使用して適切な位置に固定する。
- (2) 電源ハーネスを ETC 車載器からオーディオ部まで配線し、バンドクランプ、ハーネス固定テープ、コードクランプを使用して適切な位置に固定する。

△注意

- ・カーテンエアバッグ付き車の場合は、フロントピラーを取りはずさずアンテナケーブルを隙間に押し込んでください。フロントピラーの固定クリップが破損し復元が出来なくなるおそれがあります。
- ・配線する際、可動部やエッジ部等に干渉しないよう注意して配線を行ってください。アンテナケーブル、電源ハーネスの断線につながるおそれがあります。
- ・重要保安部(エアバッグ等)の車両ハーネスへは固定しないでください。誤作動の原因になるおそれがあります。

【MEMO】

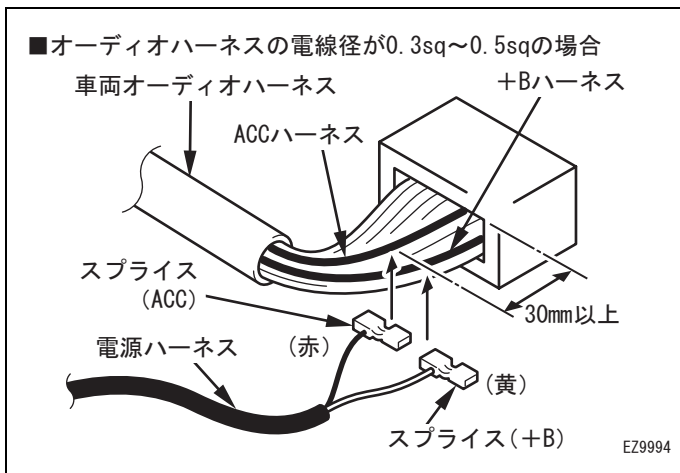
- ・配線は左右どちらか各々の車両に適した向きへ取り回してください。
- ・異音防止のため、ヒューズ部を車両ハーネス等にバンドクランプで固定してください。
- ・余長分は束ねて車両ハーネス等にバンドクランプで固定してください。



(3) 電源ハーネスのアース端子をカウルサイド等のアースボルトに接続する。

【MEMO】

- ・車両側にアースボルトが無い場合は、キット内のツースドワッシャー (M6, M8) を使用して、確実にアースを取ってください。
- ・サーキットテスターで確実にアースが取れていることを確認してください。
- ・アースボルトの径が大きい場合はアースボルトの径に合わせてアース端子をひろげて取り付けてください。

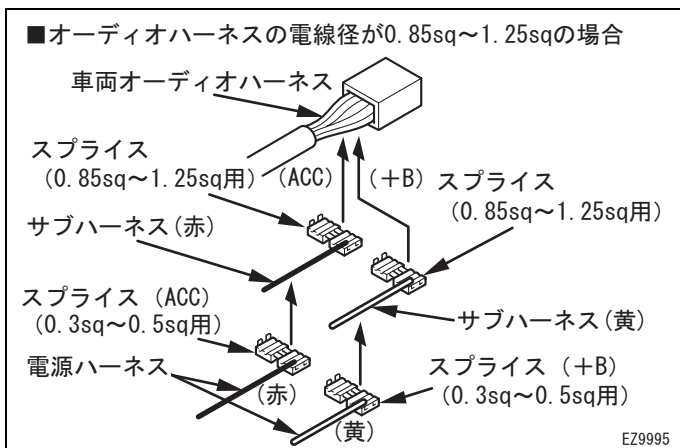


(4) 電源ハーネスのスプライスを接続先のオーディオコネクタの +B、ACC ハーネスに接続する。

スプライスの接続方法は P23 を参照

【MEMO】

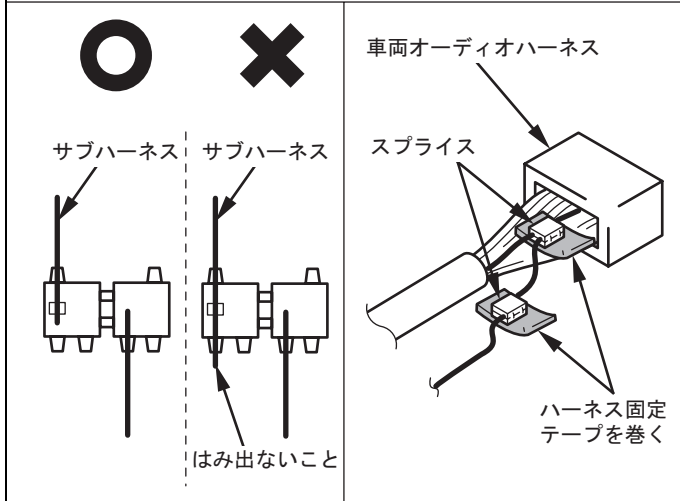
- ・スプライスはオーディオコネクタより 30mm 以上離して接続してください。



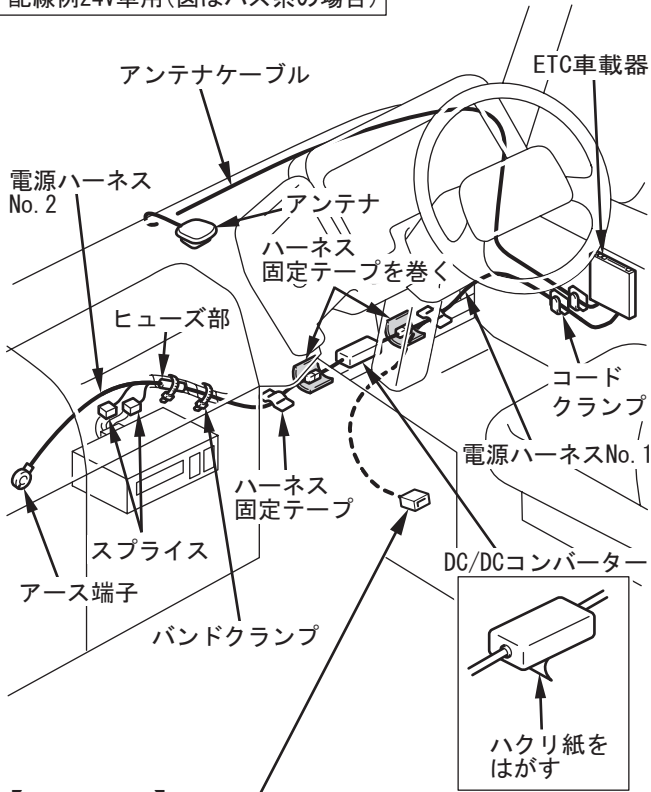
【MEMO】

- ・オーディオハーネスの電線径が 0.85sq ~ 1.25sq の場合はオーディオハーネスと電源ハーネスの間にサブハーネスを取り付けてください。
- ・サブハーネスの先端がスプライスからはみ出ないように接続してください。
- ・スプライスはオーディオコネクタより 30mm 以上離して接続してください。

(5) 接続部にハーネス固定テープを巻く。



配線例24V車用(図はバス系の場合)



【MEMO】

外部接続機器をご使用される場合は、電源ハーネスNO. 2の4Pコネクタを外部接続機器まで配線してください。

EX4262

24V 車用の場合

- (1) アンテナケーブルを ETC 車載器取り付け位置まで配線し、コードクランプ、バンドクランプ、ハーネス固定テープを使用して適切な位置に固定する。
- (2) 電源ハーネス 1 を ETC 車載器に接続し、インパネ内に通す。
- (3) 電源ハーネス 1 に DC/DC コンバーターを接続する。
- (4) DC/DC コンバーターに電源ハーネス No.2 を接続して DC/DC コンバーター裏面のハクリ紙をはがし、インパネ内の空きスペースに貼り付ける。

【MEMO】

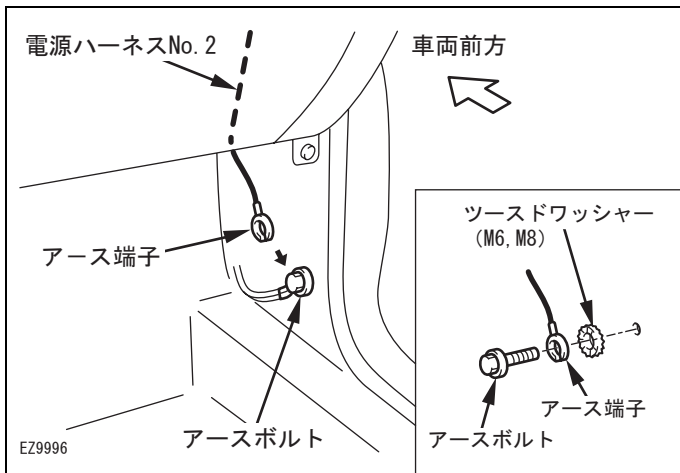
- ・ DC/DC コンバーターを貼り付ける際は、保護カバーなどのゴム部には貼り付けないでください。
 - ・ 取り付け位置のゴミ、ホコリ、油汚れなどを取り除いてから取り付けてください。
 - ・ 気温が低いときは両面テープの粘着が落ちますのでドライヤー等で暖めながら貼付作業をしてください。
- (5) 電源ハーネス No.2 をオーディオ部まで配線し、バンドクランプ、ハーネス固定テープを使用して適切な位置に固定する。

△ 注意

- ・ 配線する際、可動部やエッジ部等に干渉しないよう注意して配線を行ってください。電源ハーネス No.1、No.2 の断線につながるおそれがあります。
- ・ 重要保安部（エアバッグ等）の車両ハーネスへは固定しないでください。誤作動の原因になるおそれがあります。

【MEMO】

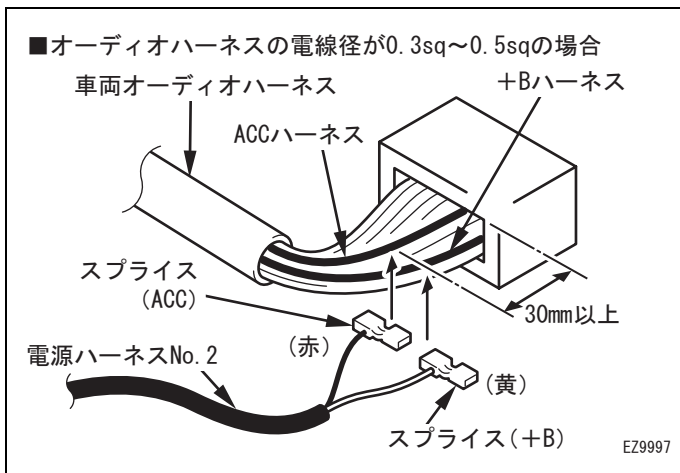
- ・ 配線は左右どちらか各々の車両に適した向きへ取り回してください。
- ・ 異音防止のため、コネクタにハーネス固定テープを巻いてください。
- ・ 異音防止のため、ヒューズ部を車両ハーネス等にバンドクランプで固定してください。
- ・ 余長分は束ねて車両ハーネス等にバンドクランプで固定してください。



(6) 電源ハーネス 2 のアース端子をカウルサイド等のアースボルトに接続する。

【MEMO】

- ・車両側にアースボルトが無い場合は、キット内のツースドワッシャー (M6, M8) を使用して、確実にアースを取ってください。
- ・サーキットテスターで確実にアースが取れていることを確認してください。
- ・アースボルトの径が大きい場合はアースボルトの径に合わせてアース端子をひろげて取り付けてください。

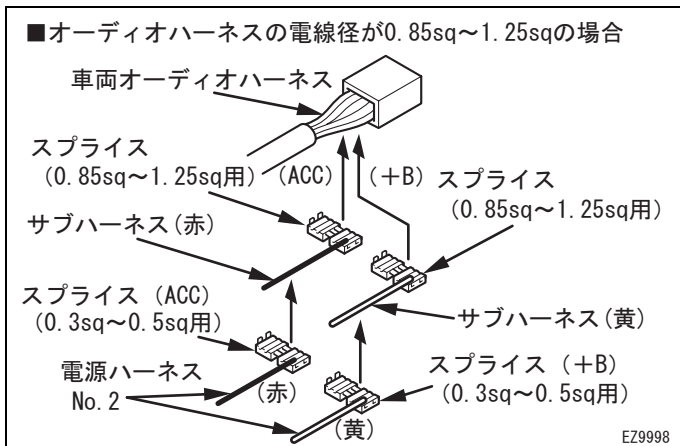


(7) 電源ハーネス 2 のスプライスを接続先のオーディオコネクタの +B、ACC ハーネスに接続する。

スプライスの接続方法は P23 を参照

【MEMO】

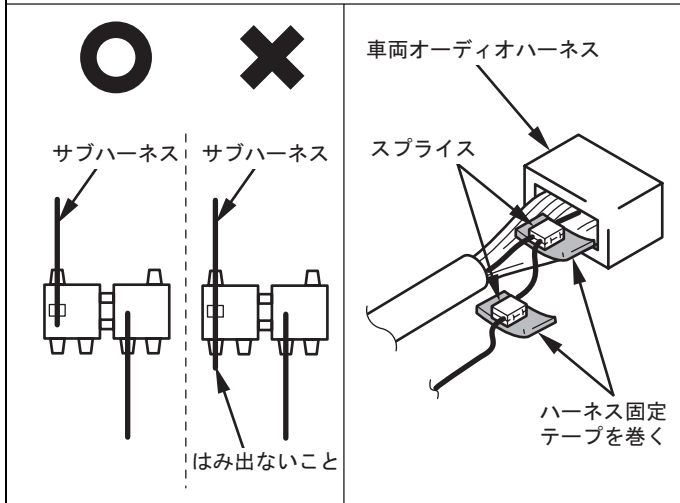
- ・スプライスはオーディオコネクタより 30mm 以上離して接続してください。



【MEMO】

- ・オーディオハーネスの電線径が 0.85sq ~ 1.25sq の場合はオーディオハーネスと電源ハーネス 2 の間にサブハーネスを取り付けてください。
- ・サブハーネスの先端がスプライスからはみ出ないように接続してください。
- ・スプライスはオーディオコネクタより 30mm 以上離して接続してください。

(8) 接続部にハーネス固定テープを巻く。



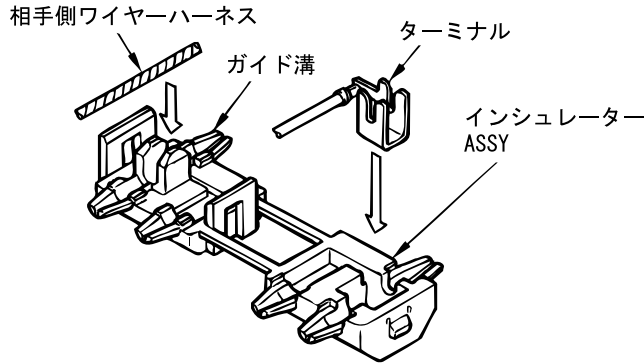
スプライスの接続方法

■スプライスの接続方法

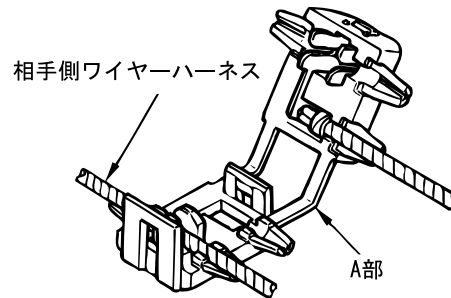
- 1、相手側ワイヤーハーネスをインシュレーターASSYにセットする。

【MEMO】

圧接する車両ハーネスは、確実にガイド溝へ入れてください。



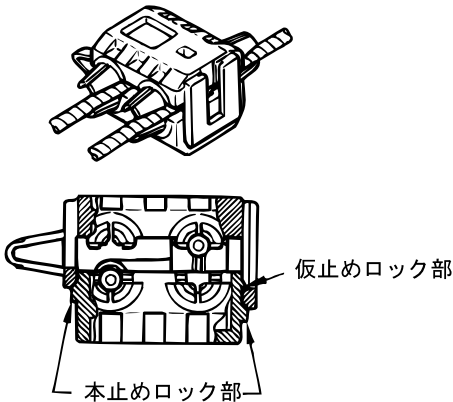
- 2、スプライスのA部を支点にして折り返す。



【MEMO】

ターミナルは、インシュレーターASSYに組み付けられているが、万一はずれていた場合には、インシュレーターASSYに圧入用の穴があいているので完全に圧入されるまでターミナルを矢印の方向に押し込んでください。

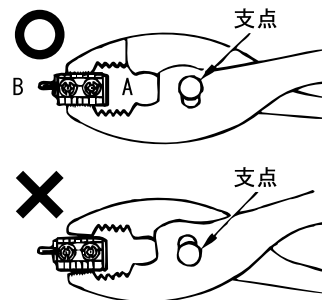
- 3、仮止めの状態にする。



【MEMO】

仮止めのロックは、片側しか設けられていないので、本止めのロックが上下に合う位置で止めておいてください。

- 4、仮止めされているスプライスをプライヤの先端面全体でA-B均等に力が加わるようにスプライスの中央部をはさみ込み、左右の固定部が掛かるまで圧着する。

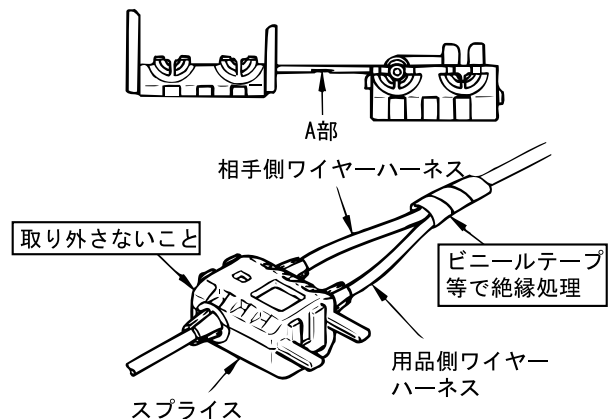


【MEMO】

はさみ込むときは、左右のロックのクリック音を確認してください。

スプライスの接続上の注意

- 1、A部が折れた場合でも性能には影響がないのでそのまま使用してください。
- 2、一度使用したものは再使用しないこと。また、取りはずす際には、スプライスを相手側ワイヤーハーネスに圧接したまま用品側ワイヤーハーネス30mm程度残して切り離し、ビニールテープ等で絶縁処理してください。



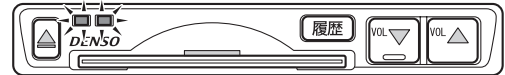
取り付け完了後の点検

1. 取り付けの確認

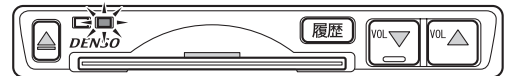
- (1) 配線や取り付けに異常がないか点検すること。
- (2) 特に車両ハーネス、ワイヤーハーネスを無理に押ししたり、引っ張ったり、かみ込んだりしていないか点検すること。またコードクランプおよびバンドクランプのはずれや、部品の締め付け忘れはないかもう一度確認すること。

2. 作動確認

- (1) エンジンを始動し、全てのスイッチとランプが2秒間点灯するか確認する。



- (2) 緑色ランプと橙色ランプが消灯後、橙色ランプが点灯し、ブザー音が「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ」と5回鳴り、「セットアップされていません。」と音声案内する。



EZ9960

復元作業

取りはずした車両部品を元通り復元する。特にトリム等の内装材は車両の機能に悪影響をあたえないよう、確実に取り付けること。また、復元する際にはワイヤーのかみ込み、ボルト・ビス等の締め忘れがないように注意する。

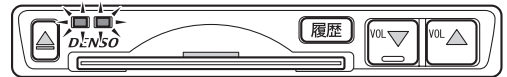
最終確認

1. ハーネス類のかみ込み、車両部品の取り付けに異常がないか確認する。
2. ライト類、ワイパー&ウォッシャー、メーター、表示灯、警告灯等の車両機能に異常がないか確認する。

セットアップ要領

(1) エンジンを始動してETC車載器の電源を入れる。

- ・全てのスイッチとランプが点灯する。



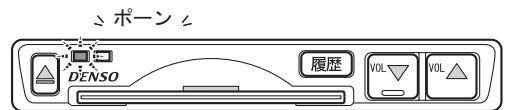
- ・2秒後に緑色ランプが消灯し、ブザー音が「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ」と5回鳴り「セットアップされていません。」と音声案内する。



セットアップされていません。

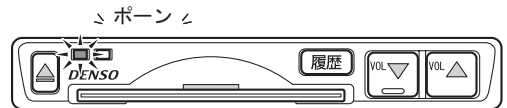
(2) セットアップカードをETC車載器に挿入する。

- ・緑色ランプが点滅し、ブザー音が「ポーン」と鳴り、「カードを確認中です。」と音声案内してETCカードの認証中になる。



カードを確認中です。

- ・緑色ランプが点灯し、ブザー音が「ポーン」と鳴り、「セットアップ完了しました。」と音声案内し、セットアップ完了。



セットアップ完了しました。

【MEMO】

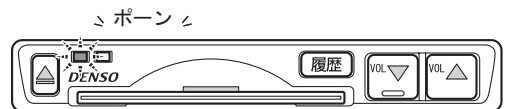
「セットアップ完了しました。」と音声案内されることを確認してください。セットアップ完了後に、別のセットアップカードを再挿入すると再びセットアップ処理を行います。(再セットアップ)

(3) セットアップカードを抜きエンジンを停止してETC車載器の電源を切る。

セットアップカードの挿入が正しくなかった場合

(1) エンジンを始動してETC車載器に電源を入れ、セットアップカードをETC車載器に挿入後に次の表示になります。

- ・緑色ランプが点滅し、ブザー音が「ポーン」と鳴り、「カードを確認中です。」と音声案内してETCカードの認証中になる。



カードを確認中です。

- ・橙色ランプが点灯しブザー音が「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ」と5回鳴り、「カードが読めません。カードをお確かめください。エラー05。」と音声案内する。



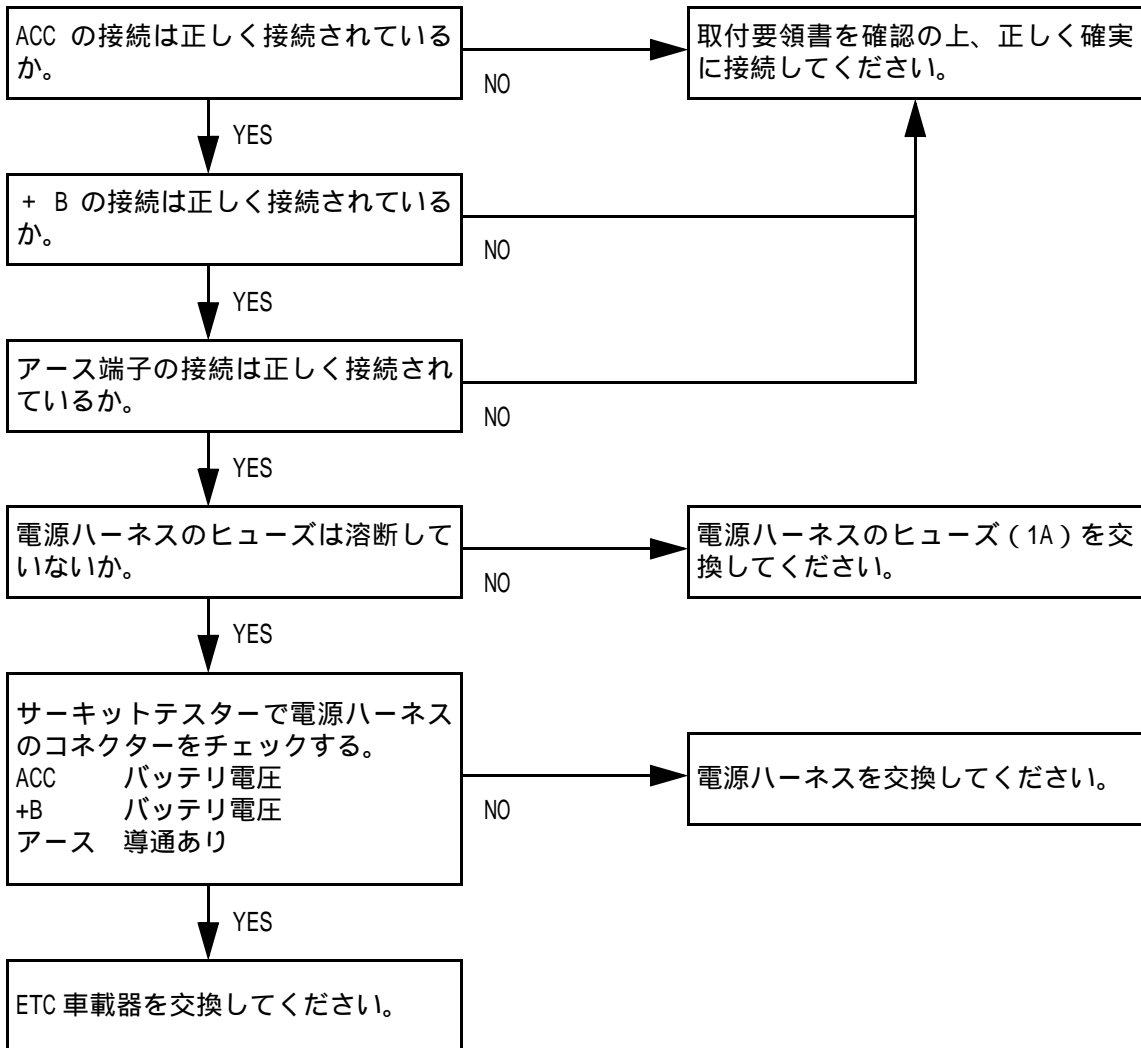
カードが読めません。カードをお確かめください。エラー05。

(2) セットアップカードを一旦抜いて奥まで正しく挿入し直してください。

トラブルシューティング 12V 車用 (104126-108*)

車両機能 (特に電気系) に異常がないか確認してください。

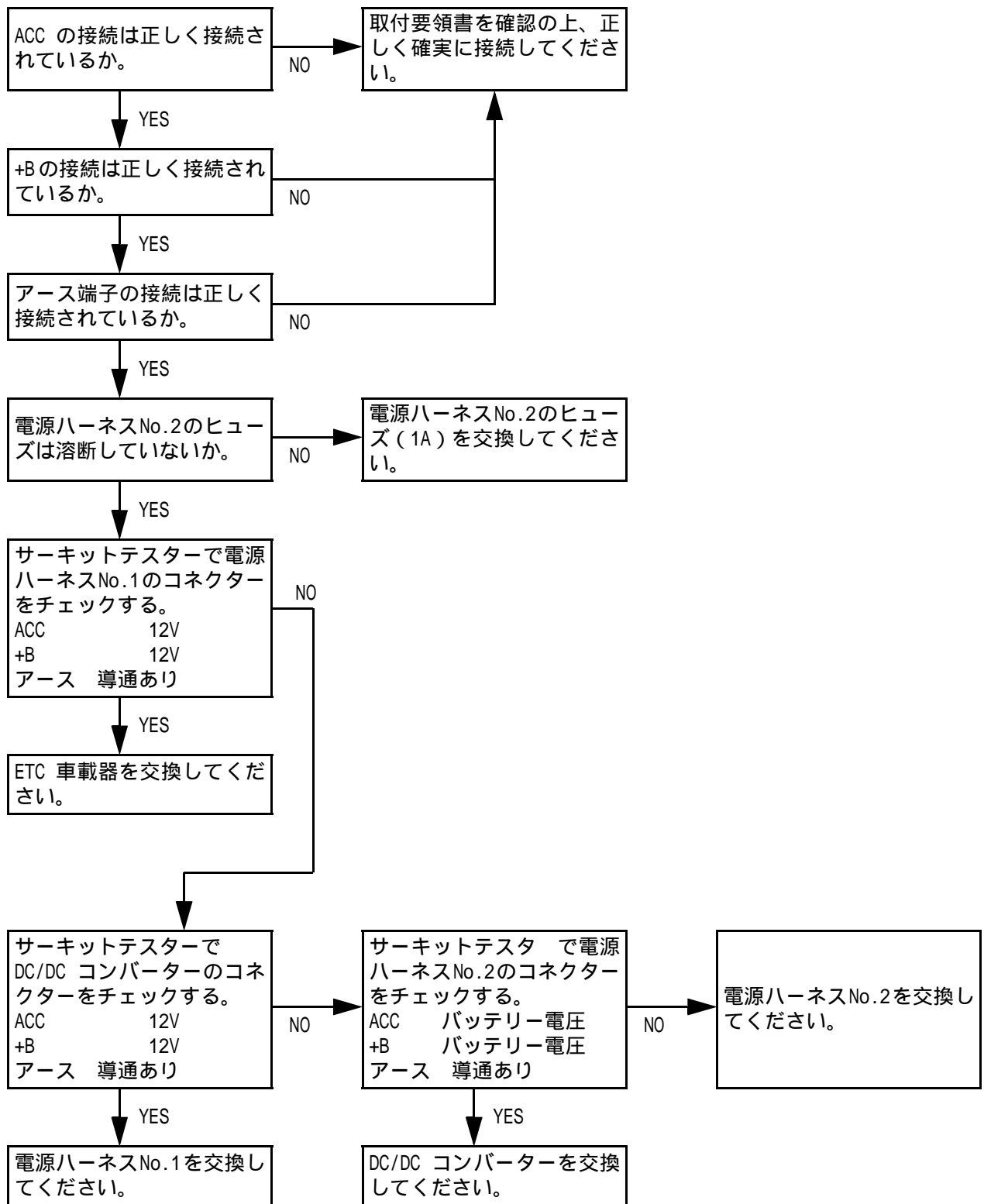
エンジンを始動しても電源が入らない。



トラブルシューティング 24V 車用 (104126-109*)

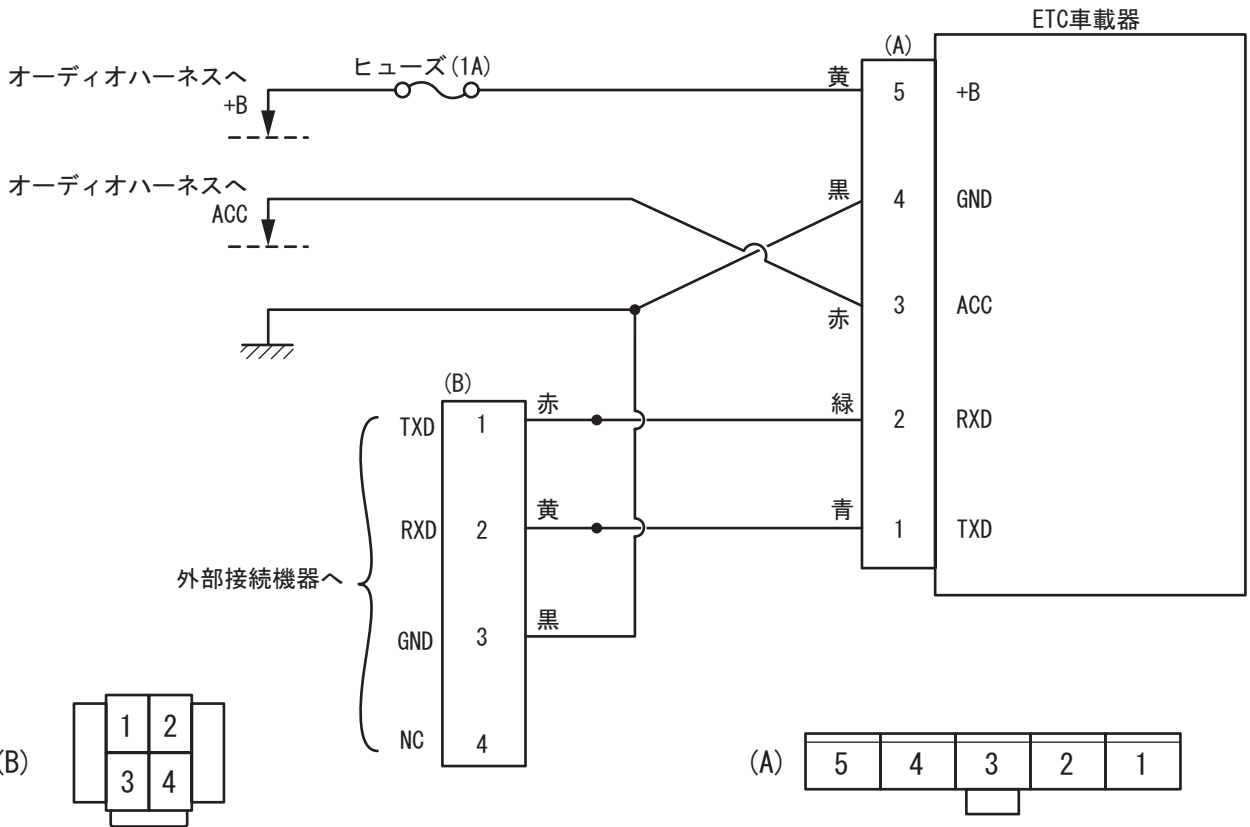
車両機能 (特に電気系) に異常がないか確認してください。

エンジンを始動しても電源が入らない。



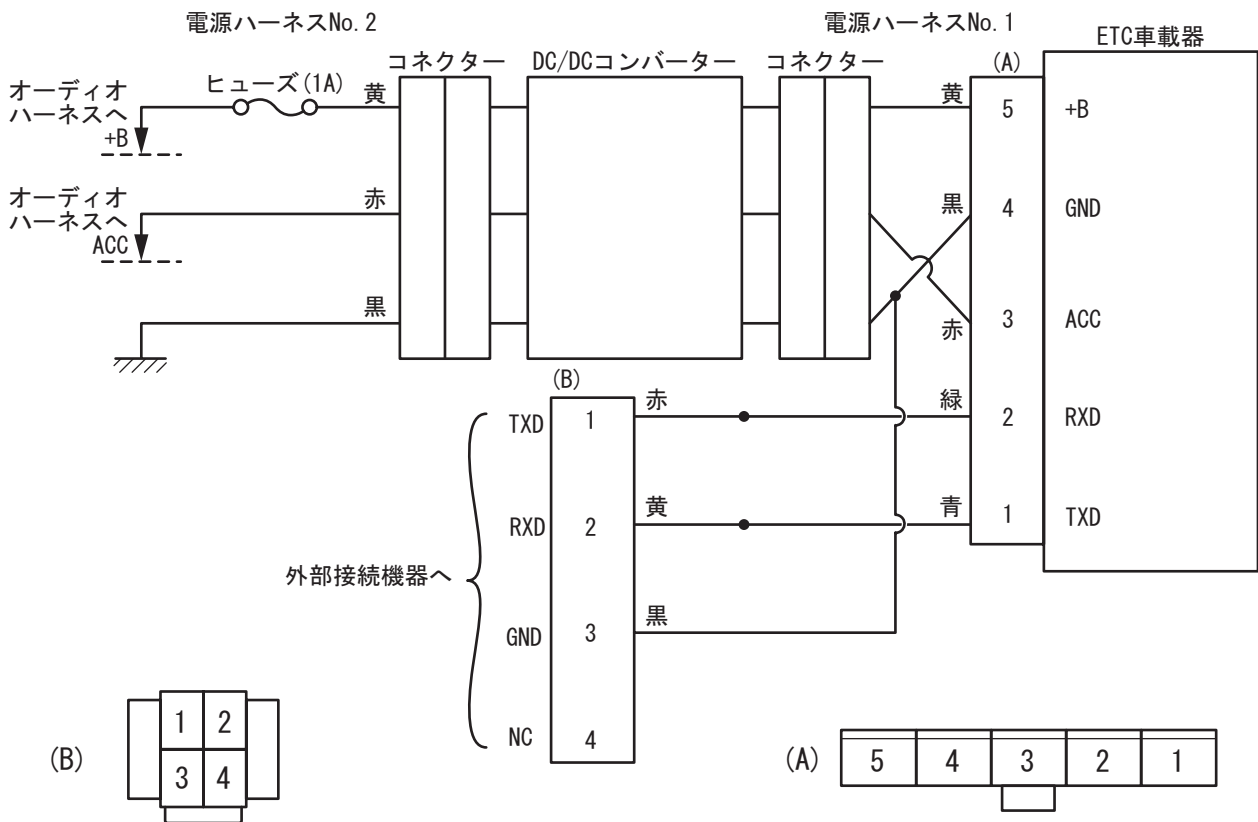
配線図

12V車用 (104126-108*)



EX2978

24V車用 (104126-109*)



EX2979

仕様

ETC 車載器

仕様		
電流電圧範囲	10V ~ 16V	
消費電流	+ B	500mA 以下 (12V、25) 暗電流 1mA 以下
	ACC	10mA 以下 (12V、25)
動作温度範囲	- 30 ~ + 85	
保存温度範囲	- 40 ~ + 90	
ヒューマン・マシン インターフェース仕様	LED	緑色 LED × 1、橙色 LED × 1 (状態表示用)
	スピーカ	音声案内 (処理結果通知用)
	操作スイッチ	押しボタンスイッチ (利用履歴確認用 × 1、音量調整用 × 2)
適合 IC カード	ETC カード	
インターフェース	R232C 準拠	

DC/DC コンバーター (24V 車用のみ)

仕様	
入力電圧範囲	DC20V ~ DC32V
消費電流	500mA 以下 (暗電流 1mA 以下)
動作温度範囲	- 30 ~ + 85
保存温度範囲	- 40 ~ + 95

【MEMO】

【MEMO】

取り付け店殿へのお願い

- ・必ずお客様に操作要領をご説明ください。
- ・別冊の「取扱書」は必ずお客様にお渡しください。

・製品の仕様などの変更により本書の内容と一致しない場合がありますのでご了承ください。

発行年月 2002年 10月
改訂年月 2003年 1月

編集発行 株式会社デンソー サービス部